

第6章 学部教育(デザイン学部)

第6章 学部教育（デザイン学部）

本学部の学位授与の方針（ディプロマ・ポリシー）

デザイン学部では、本学の理念に沿う実学の体現者として、豊かな教養と深い専門性を備え、新しい時代を切り拓く人材の育成を通じて、グローバルな視点で地域や社会の学術文化の進展及び産業の振興に貢献できる人材の育成を目指しています。したがって、本学部では次の能力を身に付け、かつ卒業の要件を満たした者に学位を授与します。

【教養・多面的思考力】人間性を尊ぶ姿勢を学び、社会人としての基礎的教養を身につけ、幅広い視点の獲得により多面的に思考できる

【倫理観】デザイナーに求められる高い倫理観を身に付けている

【異文化理解・コミュニケーション力】日本語による記述力、口頭発表力、企画提案力、作品等を通じたコミュニケーション力、外国語によるコミュニケーション能力及びグローバルな視点を身に付けている

【地域でのコミュニケーション力・企画提案力】地域におけるコミュニケーション力と専門性を生かした企画提案力を身に付けている

【専門性1】デザイン基礎に関する知識・技能とそれらを活用できる能力を身に付けている

【専門性2】領域デザインに求められる知識・技能を有し、それらを柔軟に活用することができる

【専門性3】領域デザインに求められる知識・技能を有し、かつ実社会で自律的に活用するため、学術文化や産業の振興を念頭に、社会の課題に取り組む研究能力や実務能力を有している

【行動力・課題解決力】持続的な発展・開発、少子高齢化への対策などの社会の要請に対し、デザインによる新たな視点を活かし、実効性を伴う問題提起ならびに問題解決策の提案ができる

【生涯学習力】地域の文化や技術の持続的な発展と裾野の広がりに関心を持ち、新しい知識や価値観を継続的に学修、吸収する態度を身に付け、自律的に活動できる

教育課程編成・実施の方針（カリキュラム・ポリシー）

デザイン学部は、学位授与の方針に掲げる人材を育成するため、次のような教育課程を編成しています。

【導入教育】修学基礎に関する共通教育科目により、大学での学びについての理解を深めます。

【教養・多面的思考力】自然科学、人文・社会科学、健康科学及び社会連携に関する幅広い共通教育科目により、多面的な視点と社会的な良識を持って考える能力を養成します。また美術の歴史について、デザイン分野の基礎として学びます。さらに社会連携に関する共通教育科目では、地域社会との協働意識を養います。

【倫理観】フレッシュマンセミナーを通じて、現場のデザイナーによる講義に触れることで、職業人としての良識及び倫理観を培います。また、専門教育において知的財産権などの講義により、デザイナーに求められる規範意識を養います。

【異文化理解・コミュニケーション力1】語学国際に関する共通教育科目により、外国語によるコミュニケーション能力及びグローバルな視点を養います。

【異文化理解・コミュニケーション力2】専門教育における各演習科目のプレゼンテーションや国際交流、卒業研究の発表会を通じて、日本語による記述力、口頭発表力、企画提案力、作品等を通じたコミュニケーション力を養います。

【地域でのコミュニケーション力・企画提案力】「岡山創生学」等の社会連携科目や専門科目により、地域が果たす役割を考え、地域の課題を発見し、その解決に向けた方策を自ら考え、専門的知識を活用して、地域と協働する能力を養います。

【専門性1】1年次は、「学部基礎教育科目」や「学科専門教育科目」でデザイン史や色彩学などのデザイン理論やデザイン基礎演習を幅広く学び、デザイン基礎に関する知識・技能を養います。

【専門性2】2年次からは両学科とも領域に分かれて、新たな文化価値を創造するために必要な学科専門教育科目及び講義と演習が体系化された領域専門教育科目を履修します。学科専門教育科目では、各自の志向に基づき、自主的に選択できる演習科目を中心として編成しています。企画提案力に必要な発想から情報分析、課題解決までのプロセスを身に付けるために、領域専門教育科目は複数の専門領域が用意されており、横断的に学ぶことができるよう編成しています。

【専門性3】自ら発見した課題解決のために、1年間を通じて卒業研究を履修します。

【行動力・課題解決力】演習や正課外において、各種コンペ、地域ならびに国際交流の機会を活かし、作品発表やワークショップにチャレンジするとともに、学外者から与えられた課題や自ら発見した課題に取り組み、課題解決力を養います。

【生涯学習力】体系的なカリキュラムにより4年間で系統的に修得したデザイン学に関する広範囲な分野の専門的知識を基礎として、常に進展する技術やデザインの価値を見極め、自主的・継続的に学習し、自身の活動に活かすことができる能力・態度を養います。

1 デザイン工学科

1.1 本学科の学位授与の方針（ディプロマ・ポリシー）

デザイン工学科では、共通教育に加えて、製品・情報デザイン領域あるいは建築・都市デザイン領域での専門教育により、これらの関係性を知識・技能の修得を通じて学ぶことで、地域社会・国際社会の持続的発展のために、その能力を長きにわたって発揮できる、デザイナー・建築家等の実務担当者の育成を目指しています。

したがって、本学科では次の能力を身に付け、かつ卒業の要件を満たした者に学位を授与します。

- 【教養・多面的思考力】人間性を尊ぶ姿勢を学び、社会人としての基礎的教養を身につけ、幅広い視点の獲得により多面的に思考できる
- 【倫理観】デザイナーに求められる高い倫理観を身に付けている
- 【異文化理解・コミュニケーション力】日本語による記述力、口頭発表力、企画提案力、製品や作品提案等を通じたコミュニケーション力、外国語によるコミュニケーション能力及びグローバルな視点を身に付けている
- 【地域でのコミュニケーション力・企画提案力】地域におけるコミュニケーション力と専門性を生かした企画提案力を身に付けている
- 【専門性1】デザイン基礎に関する知識・技能とそれらを活用できる能力を身に付けている
- 【専門性2】製品・情報デザイン領域及び建築・都市デザイン領域に求められる知識・技能を有し、それらを柔軟に活用することができる。
- 【専門性3】製品・情報デザイン領域及び建築・都市デザイン領域に求められる知識・技能を活用し、学術文化や産業の振興を念頭に、社会の課題に取り組む研究能力や実務能力を有している。
- 【行動力・課題解決力】持続的な発展・開発、少子高齢化への対策などの社会の要請に対し、デザインによる新たな視点やイノベーション対応能力を活かし、実効性を伴う問題提起ならびに問題解決策の提案ができる。
- 【生涯学習力】地域の文化や技術の持続的発展と裾野の広がりに関心をもち、新しい知識や価値観を継続的に学修、吸収する態度を身に付け、自律的に活動できる。

1.2 教育課程編成・実施の方針（カリキュラム・ポリシー）

デザイン工学科では、入学者受入方針に沿い、かつ学位授与の方針に掲げる人材を育成するため、次のような専門教育課程を編成しています。

- 【導入教育】修学基礎に関する共通教育科目により、大学での学びについての理解を深めます。
- 【教養・多面的思考力】自然科学、人文・社会科学、健康科学及び社会連携に関する幅広い共通教育科目により、多面的な視点と社会的な良識を持って考える能力を養成します。また、統計学の基礎について、数的データ処理の基礎として学びます。さらに社会連携に関する共通教育科目では、地域社会との協働意識を養います。
- 【倫理観】フレッシュマンセミナーを通じて、現場のデザイナーによる講義に触れることで、職業人としての良識及び倫理観を培います。また、専門教育において知的財産権などの講義により、デザイナーに求められる規範意識を養います。
- 【異文化理解・コミュニケーション力1】語学国際に関する共通教育科目により、外国語によるコミュニケーション能力及びグローバルな視点を養います。

【異文化理解・コミュニケーション力2】 専門教育における各演習科目のプレゼンテーションや、海外協定校とのワークショップ及び卒業研究の発表会を通じて、日本語による記述力、口頭発表力、企画提案力、作品等を通じたコミュニケーション力を養います。

【地域でのコミュニケーション力・企画提案力】 「岡山創生学」等の社会連携科目や専門科目により、地域が果たす役割を考え、地域の課題を発見し、その解決に向けた方策を自ら考え、専門的知識を活用して、地域と協働する能力を養います。

【専門性1】 1年次は、「学部基礎教育科目」や「学科専門教育科目」でデザイン史や色彩学などのデザイン理論やデザイン基礎演習を幅広く学び、デザイン基礎に関する知識・技能を養います。なお、デザイン工学科生に求められる、立体や空間表現力の基礎として、モデリングやデザイン・ドローイングを学びます。

【専門性2】 2年次より「領域専門教育科目」が加わり、学生は「製品・情報デザイン領域」あるいは「建築・都市デザイン領域」何れかの専門科目を新たに履修します。これにより、各領域の学びを深化させ、デザイン基礎技能、発想力、問題発見力、問題解決力としての企画・提案力等の獲得を目指します。

- ・製品・情報デザイン領域では、プロダクトデザインや、エクスペリエンスデザイン、情報デザインの講義・演習の横断的に選択出来るよう科目を編制し、将来のキャリアプランへの判断が早期かつ柔軟にできるようにしています。

- ・建築・都市デザイン領域では、卒業時に国家資格である一級・二級建築士、木造建築士の受験資格を得るのに必要な国土交通省指定の科目を準備し(ただし受験資格によっては実務経験も要求される)、設計製図・建築計画・環境工学・建築設備・構造力学から法規や都市計画まで幅広く学習します。

3年次以降は、企業や官公庁でのインターンシップやデザイン実習を通じて、実社会での業務経験の機会を得るように努める一方で、卒業生および社会で活躍するデザイン専門家を招聘した特別講義等により、職業としてのデザインの実際に接することに努めます。また各領域においては、ポートフォリオの作成をうながし、進路に応じたアドバイスを受けます。

【専門性3】 4年次では、各領域で学んだ専門知識と技能を活かし、自ら発見した課題解決のために1年間を費やし「卒業研究」を履修します。卒業研究では、学科全教員の参加する中間・最終の2度の発表とその際の指導を経て、卒業作品ならびに卒業論文もしくは卒業研究ノートを作成します。作品は展覧会形式にて学外で発表され、自己の研究成果を社会に発信し、評価を得る機会としています。

【行動力・課題解決力】 演習や正課外において、各種コンペ、地域ならびに国際交流の機会を活かし、作品発表やワークショップにチャレンジするとともに、学外者から与えられた課題や自ら発見した課題に取り組み、課題解決力を養います。

【生涯学習力】体系的なカリキュラムにより4年間で系統的に修得したデザイン学に関する広範囲な分野の専門的知識を基礎として、常に進展する技術やデザインの価値を見極め、自主的・継続的に学習し、自身の活動に活かすことができる能力・態度を養います。また「インターンシップ」や卒業生および社会で活躍するデザイン専門家を招聘した特別講義等により、継続的な研鑽の必要性を学びます。

1.3 卒業要件と履修方法

(1) 卒業要件

卒業要件単位数は下表のとおりである。

	領域	必修科目	選択科目	計
共通教育科目	製品・情報デザイン領域	16 単位	18 単位	34 単位
	建築・都市デザイン領域	16 単位	18 単位	
学部教育科目	製品・情報デザイン領域	36 単位	54 単位	90 単位
	建築・都市デザイン領域	59 単位	31 単位	
計	製品・情報デザイン領域	52 単位	72 単位	124 単位
	建築・都市デザイン領域	75 単位	49 単位	

(2) 卒業研究の履修要件

4 年次に開講される卒業研究の履修要件は次のとおりである。

- ・卒業要件単位数 124 単位のうち、90 単位以上を修得済みであること。

(3) 他学部・他学科開講科目の取り扱い

造形デザイン学科開講の学部教育科目を単位修得した場合、6 単位を超えない範囲で、修得単位を「学部基礎教育科目」の選択科目の単位として取り扱う。保健福祉学部及び情報工学部開講の学部教育科目は自由科目として取り扱う。

(4) 所属領域の選択

領域の所属は 2 年次からである。領域選択の際は次のことを留意すること。

- ① 所属領域は 2 年次に、「領域専門教育科目」の登録で確定する。
- ② 学科教員による事前指導がある。
 - ・1 年次後期に、領域選択説明会を実施する。
 - ・学科の全教員が領域選択に関する相談に応じる。

1.4 資格の取得

- ・一級建築士試験受験資格、二級建築士試験受験資格、木造建築士試験受験資格

表1「建築士試験受験資格に必要な指定科目単位」に示された条件を満たした者は、卒業後に受験資格を有する。

1.5 授業科目

授業科目の名称	授業の方法	担当教員	開講年次及び必修選択の別				開講時間数	開講単位数	卒業要件単位数	
			1年	2年	3年	4年				
学部基礎教育科目	デザイン史	講義	河合	◎				30	2	90 単 位
	デザイン史特論Ⅰ	講義	船山	○				15	1	
	デザイン史特論Ⅱ	講義	北山	○				15	1	
	色彩学	講義	高橋	◎				30	2	
	日本デザイン論	講義	吉原	○				30	2	
	情報処理論Ⅰ	講義	山下	○				15	1	
	情報処理論Ⅱ	講義	※ 未定	○				15	1	
	造形文化論Ⅰ	講義	樋笠	○				30	2	
	造形文化論Ⅱ	講義	河合		○			30	2	
	マーケティング	講義	助川		○			30	2	
	デザイナーのための心理学	講義	※ 栗川		○			30	2	
	造形材料論Ⅰ	講義	難波		○			15	1	
	造形材料論Ⅱ	講義	塚本		○			15	1	
	プロダクトデザイン論	講義	村木		○			30	2	
	建築デザイン論【建】	講義	向山		△*1			30	2	
	エルゴノミクス【建】	講義	塚本		○			30	2	
	地域とデザイン	講義	※ 印南		○			30	2	
	インタラクティブデザイン論Ⅰ	講義	山下		○			15	1	
	インタラクティブデザイン論Ⅱ	講義	尾崎		○			15	1	
	色彩計画演習	演習	高橋		○			30	1	
	専門英語Ⅰ(デザイン情報読解)	講義	ブルネリ			○		30	2	
	専門英語Ⅱ(原書講読)	講義	風早			○		30	2	
	デザイナーのための文章表現	講義	柴田			○		30	2	
	アートプロデュース論	講義	※ 佐藤			○		15	1	
	デザインマネジメント	講義	助川			○		30	2	
	照明デザイン	講義	※ 藤原			○		30	2	
	空間デザイン論【建】	講義	福濱			△*1		30	2	
まちづくり論【建】	講義	西川			○		30	2		
知的財産権	講義	※ 平野			○		30	2		
特別講義	講義	※ 川野			○		30	2		
デザインプロジェクト演習	演習	三原・中西・他			○		120	4		
学科専門教育科目	デザインドローイングⅠ【建】	演習	津田・畠	◎				30	1	
	デザインドローイングⅡ【建】	演習	村木・船山	◎				30	1	
	製図【建】	演習	向山・村木	◎				30	1	
	DTP演習	演習	※ 谷	◎				30	1	
	モデリング技能1【建】	演習	三原・船山	◎				30	1	
	モデリング技能2【建】	演習	西川・畠	◎				30	1	
	モデリング技能3【建】	演習	中原・※石田	◎				30	1	
	モデリング技能4【建】	演習	中原・村木	◎				30	1	
	フォルムデザイン	演習	塚本・尾崎	○				30	1	
	スペースデザイン【建】	演習	福濱・朴・畠	○				30	1	
	エディトリアルデザイン	演習	上田・※小野	○				30	1	
写真演習	演習	※ 中村			○		30	1		

注) 「◎」印は両領域必修科目

「○」印は両領域選択科目

「■」印は製品・情報デザイン領域必修科目、建築・都市デザイン領域は選択科目

「□」印は製品・情報デザイン領域選択必修科目(計14単位以上を必修)、建築・都市デザイン領域は選択科目

「▲」印は建築・都市デザイン領域必修科目、製品・情報デザイン領域は選択科目

「△」印は建築・都市デザイン領域選択必修科目(「△*1」から4科目8単位を必修。「△*2」から計14単位以上を必修)、製品・情報デザイン領域は選択科目

【建】は建築士試験指定科目

学部教育科目の卒業要件単位数は90単位、卒業要件単位数は124単位(共通教育科目34単位を含む)

全教員担当科目は教授・准教授・講師・助教を担当教員とする。また、科目により助手が授業補助にあたる場合がある。

※は非常勤講師

授業科目の名称	授業の方法	担当教員	開講年次及び必修選択の別				開講時間数	開講単位数	備考
			1年	2年	3年	4年			
製品・情報デザイン領域	CAD演習Ⅰ（製品・情報）	演習 三原		○			30	1	90 単 位
	CAD演習Ⅱ（製品・情報）	演習 三原		○			30	1	
	情報デザイン論	講義 ※ 未定		○			30	2	
	デザインプランニング	講義 尾崎・※未定		○			30	2	
	製品工作論	講義 ※ 川月		○			30	2	
	家具設計	演習 三原		○			30	1	
	エルゴノミクス演習	演習 船山		○			30	1	
	映像デザイン	演習 ※ 五島		○			30	1	
	タイポグラフィ	演習 上田・※小野		○			30	1	
	インフォメーショングラフィックス	演習 上田		○			30	1	
	デザイン分析	講義 三原			○		30	2	
	ユーザインタフェース	講義 尾崎			○		30	2	
	製品機構学	講義 ※ 横井			○		30	2	
	サウンドデザイン	演習 ※ 澤海			○		30	1	
	インタラクティブデザイン演習Ⅰ	演習 尾崎			○		30	1	
	インタラクティブデザイン演習Ⅱ	演習 尾崎			○		30	1	
	製品・情報デザイン領域演習1	演習 村木・塚本		□			45	2	
	製品・情報デザイン領域演習2	演習 塚本・村木		□			45	2	
	製品・情報デザイン領域演習3	演習 三原・※金丸		□			45	2	
	製品・情報デザイン領域演習4	演習 三原・中原		□			45	2	
	製品・情報デザイン領域演習5	演習 船山・上田			□		45	2	
	製品・情報デザイン領域演習6	演習 船山・上田			□		45	2	
	製品・情報デザイン領域演習7	演習 尾崎・※未定			□		45	2	
	製品・情報デザイン領域演習8	演習 尾崎・※未定			□		45	2	
	製品・情報デザインインターンシップ	演習 三原・上田・船山			○		60	2	
	製品・情報デザインゼミナールⅠ	演習 領域全教員			■		30	1	
	製品・情報デザインゼミナールⅡ	演習 領域全教員			■		30	1	
製品・情報デザイン卒業研究	演習 領域全教員				■	240	8		
領域専門教育科目 建築・都市デザイン領域	CAD演習Ⅰ（建築・都市）【建】	演習 梶		○			30	1	
	CAD演習Ⅱ（建築・都市）【建】	演習 梶		○			30	1	
	近現代建築論【建】	講義 西川		○			30	2	
	都市計画【建】	講義 西川		○			30	2	
	建築計画論【建】	講義 向山		△*1			30	2	
	西洋建築史【建】	講義 向山			△*1		30	2	
	日本建築史【建】	講義 福濱			△*1		30	2	
	施設計画論【建】	講義 梶			△*1		30	2	
	景観デザイン論【建】	講義 ※ 未定			○		30	2	
	都市環境調査【建】	演習 西川・朴			○		30	1	
	環境原論【建】	講義 西川・※長澤			▲		30	2	
	建築材料概論【建】	講義 福濱			▲		15	1	
	建築一般構造【建】	講義 津田			▲		15	1	
	構造力学Ⅰ【建】	講義 津田			▲		30	2	
	構造力学Ⅱ【建】	講義 津田			▲		30	2	
	建築構法【建】	講義 福濱			▲		15	1	
	建築構造計画【建】	演習 津田・※梶田			▲		30	1	
	建築材料演習【建】	演習 津田			▲		30	1	
	建築設備概論【建】	講義 ※ 臼井			▲		30	2	
	建築生産【建】	講義 ※ 臼井			▲		30	2	
	建築法規Ⅰ【建】	講義 福濱・津田・西川・梶			▲		15	1	
	建築法規Ⅱ【建】	講義 ※ 未定			○		15	1	
	建築設計演習1【建】	演習 向山			△*2		45	2	
	建築設計演習2【建】	演習 向山・※未定			△*2		45	2	
	建築設計演習3【建】	演習 西川・津田			△*2		45	2	
	建築設計演習4【建】	演習 福濱・※未定			△*2		45	2	
	建築設計演習5【建】	演習 梶・※大賀			△*2		45	2	
	建築設計演習6【建】	演習 向山			△*2		45	2	
	建築設計演習7【建】	演習 福濱・※渡邊・※未定			△*2		45	2	
	建築設計演習8【建】	演習 西川・朴・※高吉			△*2		45	2	
	建築・都市デザインインターンシップ【建】	演習 朴・向山・梶			○		60	2	
	建築・都市デザインゼミナール	演習 領域全教員			▲		30	1	
建築・都市デザイン卒業研究	演習 領域全教員				▲	240	8		

1.6 科目ナンバリング

カテゴリー	授業科目の名称		科目ナンバリング	分野1 (略称と英語名称)		分野2 (略称と英語名称)		
				略称	英語名称	略称	英語名称	
学部基礎教育科目	デザイン史	History of Design	DGS_HOD-E0-1R-L0	DGS	Science of General Design	HOD	History of Design	
	デザイン史特論 I	Special Topics in History of Design I	DGS_HD1-E0-1E-L0			HD1	Special Topics in History of Design I	
	デザイン史特論 II	Special Topics in History of Design II	DGS_HD2-E0-1E-L0			HD2	Special Topics in History of Design II	
	色彩学	Science of Color	DGS_SCL-E0-1R-L0			SCL	Science of Color	
	日本デザイン論	Japanese Design	DGS_JAD-E0-1E-L0			JAD	Japanese Design	
	情報処理論 I	Information Processing I	DGS_IP1-E0-1E-L0			IP1	Information Processing I	
	情報処理論 II	Information Processing II	DGS_IP2-E0-1E-L0			IP2	Information Processing II	
	造形文化論 I	Aesthetics	DGS_AES-E0-1E-L0			AES	Aesthetics	
	造形文化論 II	Image Studies	DGS_IMS-E0-2E-L0			IMS	Image Studies	
	マーケティング	Marketing	DGS_MKT-E0-2E-L0			MKT	Marketing	
	デザイナーのための心理学	Psychology for Designers	DGS_PFD-E0-2E-L0			PFD	Psychology for Designers	
	造形材料論 I	Material Studies in Design I	DGS_MD1-E0-2E-L0			MD1	Material Studies in Design I	
	造形材料論 II	Material Studies in Design II	DGS_MD2-E0-2E-L0			MD2	Material Studies in Design II	
	プロダクトデザイン論	Product Design	DGS_PRD-E0-2E-L0			PRD	Product Design	
	建築デザイン論【建】	Architectural Analysis	DGS_ARA-E0-2E-L1			ARA	Architectural Analysis	
	エルゴノミクス【建】	Ergonomics	DGS_ERG-E0-2E-L0			ERG	Ergonomics	
	地域とデザイン	Communities and Design	DGS_CMD-E0-2E-L1			CMD	Communities and Design	
	インタラクティブデザイン論 I	Interactive Design Strategies I	DGS_ID1-E0-2E-L0			ID1	Interactive Design Strategies I	
	インタラクティブデザイン論 II	Interactive Design Strategies II	DGS_ID2-E0-2E-L0			ID2	Interactive Design Strategies II	
	色彩計画演習	Color Design	DGS_CLD-E0-2E-S0			CLD	Color Design	
	専門英語 I (デザイン情報読解)	Advanced English I in Accessing Information	DGS_AEA-E0-3E-L0			AEA	Advanced English I in Accessing Information	
	専門英語 II (原書講読)	Advanced English II in Reference Reading	DGS_AER-E0-3E-L0			AER	Advanced English II in Reference Reading	
	デザイナーのための文章表現	Expression in Writing for Designers	DGS_EXW-E0-3E-L0			EXW	Expression in Writing for Designers	
	アートプロデュース論	Art Project Planning	DGS_APP-E0-3E-L0			APP	Art Project Planning	
	デザインマネジメント	Integrative Framework for Contemporary Design	DGS_FCD-E0-3E-L0			FCD	Integrative Framework for Contemporary Design	
	照明デザイン	Lighting Design	DGS_LTD-E0-3E-L0			LTD	Lighting Design	
	空間デザイン論【建】	Principles of Spatial Design	DGS_DSP-E0-3E-L1			DSP	Principles of Spatial Design	
	まちづくり論【建】	Community Planning	DGS_UCM-E0-3E-L1			UCM	Community Planning	
	知的財産権	Intellectual Property Rights	DGS_IPR-E0-3E-L0			IPR	Intellectual Property Rights	
	特別講義	Special Topics in Design	DGS_STD-E0-3E-L0			STD	Special Topics in Design	
	デザインプロジェクト演習	Project - based Practice	DGS_PBP-E0-3E-S0			PBP	Project - based Practice	
	学科専門教育科目	デザインドローイング I【建】	Drawing I	DTS_DD1-E3-1R-S1	DTS	Science of Design Technology	DD1	Drawing I
		デザインドローイング II【建】	Drawing II	DTS_DD2-E3-1R-S1			DD2	Drawing II
製図【建】		Drafting	DTS_DRF-E3-1R-S1			DRF	Drafting	
DTP演習		DTP	DTS_DTP-E3-1R-S0			DTP	DTP	
モデリング技能1【建】		Modeling1	DTS_MD1-E3-1R-S1			MD1	Modeling1	
モデリング技能2【建】		Modeling2	DTS_MD2-E3-1R-S1			MD2	Modeling2	
モデリング技能3【建】		Modeling3	DTS_MD3-E3-1R-S1			MD3	Modeling3	
モデリング技能4【建】		Modeling4	DTS_MD4-E3-1R-S1			MD4	Modeling4	
フォルムデザイン		Form Design	DTS_FDX-E3-1E-S0			FDX	Form Design	
スペースデザイン【建】		Space Design	DTS_SDX-E3-1E-S0			SDX	Space Design	
エディトリアルデザイン		Editorial Design	DTS_EDX-E3-1E-S0			EDX	Editorial Design	
写真演習		Photography	DTS_PGX-E3-2E-S0			PGX	Photography	

製品・情報デザイン領域	CAD演習Ⅰ(製品・情報)	CAD1(Product and Information Design)	DPI_CD1-E3-2E-L0	DPI	Product and Information Design	CD1	CAD1(Product and Information Design)	
	CAD演習Ⅱ(製品・情報)	CAD2(Product and Information Design)	DPI_CD2-E3-2E-L0			CD2	CAD2(Product and Information Design)	
	情報デザイン論	Information Design	DPI_IND-E3-2E-L0			IND	Information Design	
	デザインプランニング	Design and Planning	DPI_DPL-E3-2E-L0			DPL	Design and Planning	
	製品工作論	Studies in Product Construction	DPI_PRC-E3-2E-L0			PRC	Studies in Product Construction	
	家具設計	Furniture Design	DPI_FUR-E3-2E-S0			FUR	Furniture Design	
	エルゴノミクス演習	Experiments on Ergonomics Design	DPI_ERG-E3-2E-S0			ERG	Experiments on Ergonomics Design	
	映像デザイン	Image Design	DPI_IMA-E3-2E-S0			IMA	Image Design	
	タイポグラフィ	Typography	DPI_TYP-E3-2E-S0			TYP	Typography	
	インフォメーショングラフィックス	Information Graphics	DPI_ING-E3-2E-S0			ING	Information Graphics	
	デザイン分析	Design Analysis	DPI_DAN-E3-3E-L0			DAN	Design Analysis	
	ユーザインタフェース	User Interfaces	DPI_UID-E3-3E-L0			UID	User Interfaces	
	製品機構学	Studies in Product Organization	DPI_PRO-E3-3E-L0			PRO	Studies in Product Organization	
	サウンドデザイン	Sound Design	DPI_SND-E3-3E-S0			SND	Sound Design	
	インタラクティブデザイン演習Ⅰ	Interactive Design I	DPI_ID1-E3-3E-S0			ID1	Interactive Design I	
	インタラクティブデザイン演習Ⅱ	Interactive Design II	DPI_ID2-E3-3E-S0			ID2	Interactive Design II	
	製品・情報デザイン領域演習1	Product and Information Design Practice 1	DPI_P11-E3-2B-S0			P11	Product and Information Design Practice 1	
	製品・情報デザイン領域演習2	Product and Information Design Practice 2	DPI_P12-E3-2B-S0			P12	Product and Information Design Practice 2	
	製品・情報デザイン領域演習3	Product and Information Design Practice 3	DPI_P13-E3-2B-S0			P13	Product and Information Design Practice 3	
	製品・情報デザイン領域演習4	Product and Information Design Practice 4	DPI_P14-E3-2B-S0			P14	Product and Information Design Practice 4	
	製品・情報デザイン領域演習5	Product and Information Design Practice 5	DPI_P15-E3-3B-S0			P15	Product and Information Design Practice 5	
	製品・情報デザイン領域演習6	Product and Information Design Practice 6	DPI_P16-E3-3B-S0			P16	Product and Information Design Practice 6	
	製品・情報デザイン領域演習7	Product and Information Design Practice 7	DPI_P17-E3-3B-S0			P17	Product and Information Design Practice 7	
	製品・情報デザイン領域演習8	Product and Information Design Practice 8	DPI_P18-E3-3B-S0			P18	Product and Information Design Practice 8	
	製品・情報デザインインターンシップ	Product and Information Design Internship	DPI_P1I-E3-3E-S0			P1I	Product and Information Design Internship	
	製品・情報デザインゼミナールⅠ	Product and Information Design Seminar I	DPI_PS1-E3-3R-S0			PS1	Product and Information Design Seminar I	
	製品・情報デザインゼミナールⅡ	Product and Information Design Seminar II	DPI_PS2-E3-3R-S0			PS2	Product and Information Design Seminar II	
	製品・情報デザイン卒業研究	Product and Information Design Graduation Project	DPI_PIG-E3-4R-S0			PIG	Product and Information Design Graduation Project	
	建築・都市デザイン領域	CAD演習Ⅰ(建築・都市)【建】	CAD1(Architectural and Urban Design)	DAU_IC1-E3-2E-S1	DAU	Architectural and Urban Design	IC1	CAD1(Architectural and Urban Design)
		CAD演習Ⅱ(建築・都市)【建】	CAD2(Architectural and Urban Design)	DAU_IC2-E3-2E-S1			IC2	CAD2(Architectural and Urban Design)
		近現代建築論【建】	Modern and Contemporary Architectural Design	DAU_DMA-E3-2E-L1			DMA	Modern and Contemporary Architectural Design
		都市計画【建】	Urban Planning	DAU_UPL-E3-2E-L1			UPL	Urban Planning
		建築計画論【建】	Architectural Planning	DAU_ARP-E3-2B-L1			ARP	Architectural Planning
		西洋建築史【建】	History of Western Architecture	DAU_HWA-E3-3B-L1			HWA	History of Western Architecture
		日本建築史【建】	History of Japanese Architecture	DAU_HJA-E3-3B-L1			HJA	History of Japanese Architecture
		施設計画論【建】	Public Facilities	DAU_PPF-E3-3B-L1			PPF	Public Facilities
		景観デザイン論【建】	Landscape Design	DAU_LDS-E3-3E-L1			LDS	Landscape Design
		都市環境調査【建】	Urban Environments	DAU_UEV-E3-3E-S1			UEV	Urban Environments
環境原論【建】		Environmental Systems	DAU_EVS-E3-2R-L1			EVS	Environmental Systems	
建築材料概論【建】		Building Materials	DAU_BMT-E3-2R-L1			BMT	Building Materials	
建築一般構造【建】		Building Construction	DAU_BCS-E3-2R-L1			BCS	Building Construction	
構造力学Ⅰ【建】		Structural Mechanics I	DAU_SMI-E3-2R-L1			SMI	Structural Mechanics I	
構造力学Ⅱ【建】		Structural Mechanics II	DAU_SM2-E3-3R-L1			SM2	Structural Mechanics II	
建築構法【建】		Building Systems	DAU_BLS-E3-3R-L1			BLS	Building Systems	
建築構造計画【建】		Structural Design	DAU_STD-E3-3R-S1			STD	Structural Design	
建築材料演習【建】		Experiments on building Materials	DAU_BMX-E3-3R-S1			BMX	Experiments on building Materials	
建築設備概論【建】		Introduction to Building Equipment	DAU_EBL-E3-3R-L1			EBL	Introduction to Building Equipment	
建築生産【建】		Construction Technology	DAU_BPR-E3-3R-L1			BPR	Building Production	
建築法規Ⅰ【建】		Building Code I	DAU_RB1-E3-2R-L1			RB1	Building Regulation I	
建築法規Ⅱ【建】		Building Code II	DAU_RB2-E3-3E-L1			RB2	Building Regulation II	
建築設計演習1【建】		Architectural Design Practice 1	DAU_AU1-E3-2B-S1			AU1	Architectural Design Practice 1	
建築設計演習2【建】		Architectural Design Practice 2	DAU_AU2-E3-2B-S1			AU2	Architectural Design Practice 2	
建築設計演習3【建】		Architectural Design Practice 3	DAU_AU3-E3-2B-S1			AU3	Architectural Design Practice 3	
建築設計演習4【建】		Architectural Design Practice 4	DAU_AU4-E3-2B-S1			AU4	Architectural Design Practice 4	
建築設計演習5【建】		Architectural Design Practice 5	DAU_AU5-E3-3B-S1			AU5	Architectural Design Practice 5	
建築設計演習6【建】		Architectural Design Practice 6	DAU_AU6-E3-3B-S1			AU6	Architectural Design Practice 6	
建築設計演習7【建】		Architectural Design Practice 7	DAU_AU7-E3-3B-S1			AU7	Architectural Design Practice 7	
建築設計演習8【建】		Architectural Design Practice 8	DAU_AU8-E3-3B-S1			AU8	Architectural Design Practice 8	
建築・都市デザインインターンシップ【建】		Architecture and Urban Design Internship	DAU_AUI-E3-3E-S1			AUI	Architecture and Urban Design Internship	
建築・都市デザインゼミナール		Architecture and Urban Design Seminar	DAU_AUS-E3-3R-S0			AUS	Architecture and Urban Design Seminar	
建築・都市デザイン卒業研究		Architecture and Urban Design Graduation Project	DAU_AUG-E3-4R-S0			AUG	Architecture and Urban Design Graduation Project	

表1 建築士試験受験資格に必要な指定科目単位

分類	本校における授業科目名	単位	一級建築士試験			二級・木造建築士試験								
① 建築設計製図	建築設計演習1	2	7単位以上			5単位以上								
	建築設計演習2	2												
	建築設計演習3	2												
	建築設計演習4	2												
	建築設計演習5	2												
	建築設計演習6	2												
	建築設計演習7	2												
	建築設計演習8	2												
② 建築計画	建築計画論	2	7単位以上			7単位以上								
	施設計画論	2												
	建築デザイン論	2												
	空間デザイン論	2												
	西洋建築史	2												
	日本建築史	2												
③ 建築環境工学	環境原論	2	2単位以上											
④ 建築設備	建築設備概論	2	2単位以上											
⑤ 構造力学	構造力学Ⅰ	2	4単位以上			6単位以上								
	構造力学Ⅱ	2												
⑥ 建築一般構造	建築一般構造	1	3単位以上					6単位以上						
	建築構法	1												
	建築構造計画	1												
⑦ 建築材料	建築材料概論	1	2単位以上							6単位以上				
	建築材料演習	1												
⑧ 建築生産	建築生産	2	2単位以上			1単位以上								
	⑨ 建築法規	建築法規Ⅰ	1	1単位以上			1単位以上							
建築法規Ⅱ		1												
	製図	1												
	デザインドローイングⅠ	1												
	デザインドローイングⅡ	1												
	CAD演習Ⅰ（建築・都市）	1												
	CAD演習Ⅱ（建築・都市）	1												
	モデリング技能1	1												
	モデリング技能2	1												
	モデリング技能3	1												
	モデリング技能4	1												
	スペースデザイン	1												
	近現代建築論	2												
	まちづくり論	2												
	都市計画	2												
	景観デザイン論	2												
	都市環境調査	1												
	エルゴノミクス	2												
	建築・都市デザインインターンシップ	2												
	受験資格に必要な合計単位数							40単位以上			20単位以上			
	取得合計単位数と 資格登録に必要な建築実務の経験年数（*1）							60単位以上	50単位以上	40単位以上	40単位以上	30単位以上	20単位以上	
								2年	3年	4年	0年	1年	2年	

上記の科目は、国土交通大臣によって指定された建築に関する科目である。

（なお、大学院においては、本大学大学院の指定科目を履修することにより、建築実務経験1年が認められる。）

（*1）資格登録には、取得合計単位に応じて指定の実務経験年数が必要となる。

1.7 カリキュラムマップ

	導入教育	教養・多面的思考力	倫理観	異文化理解	地域でのコミュニケーション力	専門性1	専門性2		行動力・課題解決力	生涯学習力
							製品・情報デザイン領域	建築・都市デザイン領域		
1年	大学で学ぶ	人文・社会科学基礎	プレゼンテーションセミナー	ELP1		デザイン史 デザインドローイング1 モデリング技能1 色彩学 デザインドローイングII モデリング技能2 フォルムデザイン デザイン史特論1 DTP演習	建築・都市デザイン領域			
2年		自然科学基礎		ELP2	社会実務要論	インテリアデザイン論1 造形材料論II 建築デザイン論 インテリアデザイン論II 写真演習		建築原論 建築材料概論		
3年		造形文化論I 芸術学	情報処理論I	ELP3	地域資源論	インテリアデザイン論II インテリアデザインのための心理学 色彩計画演習		建築法則I 建築法則II 建築設計演習1 建築設計演習2		
4年			情報処理論II	ELP4		インテリアデザイン論III インテリアデザインのための心理学 色彩計画演習II		建築法則III 建築設計演習3 建築設計演習4 建築設計演習5 建築設計演習6 建築設計演習7 建築設計演習8		
1Q		造形文化論II		ELP5		インテリアデザイン論IV インテリアデザインのための心理学 色彩計画演習III		建築法則IV 建築設計演習9 建築設計演習10 建築設計演習11 建築設計演習12 建築設計演習13 建築設計演習14 建築設計演習15 建築設計演習16 建築設計演習17 建築設計演習18 建築設計演習19 建築設計演習20		
2年		マーケティング		ELP6	地域とデザイン			建築法則V 建築設計演習21 建築設計演習22 建築設計演習23 建築設計演習24 建築設計演習25 建築設計演習26 建築設計演習27 建築設計演習28 建築設計演習29 建築設計演習30 建築設計演習31 建築設計演習32 建築設計演習33 建築設計演習34 建築設計演習35 建築設計演習36 建築設計演習37 建築設計演習38 建築設計演習39 建築設計演習40 建築設計演習41 建築設計演習42 建築設計演習43 建築設計演習44 建築設計演習45 建築設計演習46 建築設計演習47 建築設計演習48 建築設計演習49 建築設計演習50		
3年			知的財産権	専門英語I				建築法則VI 建築設計演習51 建築設計演習52 建築設計演習53 建築設計演習54 建築設計演習55 建築設計演習56 建築設計演習57 建築設計演習58 建築設計演習59 建築設計演習60 建築設計演習61 建築設計演習62 建築設計演習63 建築設計演習64 建築設計演習65 建築設計演習66 建築設計演習67 建築設計演習68 建築設計演習69 建築設計演習70 建築設計演習71 建築設計演習72 建築設計演習73 建築設計演習74 建築設計演習75 建築設計演習76 建築設計演習77 建築設計演習78 建築設計演習79 建築設計演習80 建築設計演習81 建築設計演習82 建築設計演習83 建築設計演習84 建築設計演習85 建築設計演習86 建築設計演習87 建築設計演習88 建築設計演習89 建築設計演習90 建築設計演習91 建築設計演習92 建築設計演習93 建築設計演習94 建築設計演習95 建築設計演習96 建築設計演習97 建築設計演習98 建築設計演習99 建築設計演習100		
4年			知的財産権	専門英語II				建築法則VII 建築設計演習101 建築設計演習102 建築設計演習103 建築設計演習104 建築設計演習105 建築設計演習106 建築設計演習107 建築設計演習108 建築設計演習109 建築設計演習110 建築設計演習111 建築設計演習112 建築設計演習113 建築設計演習114 建築設計演習115 建築設計演習116 建築設計演習117 建築設計演習118 建築設計演習119 建築設計演習120 建築設計演習121 建築設計演習122 建築設計演習123 建築設計演習124 建築設計演習125 建築設計演習126 建築設計演習127 建築設計演習128 建築設計演習129 建築設計演習130 建築設計演習131 建築設計演習132 建築設計演習133 建築設計演習134 建築設計演習135 建築設計演習136 建築設計演習137 建築設計演習138 建築設計演習139 建築設計演習140 建築設計演習141 建築設計演習142 建築設計演習143 建築設計演習144 建築設計演習145 建築設計演習146 建築設計演習147 建築設計演習148 建築設計演習149 建築設計演習150		

注) 共通教育科目については、必修科目のみ記載している。
科目の開講時期については変更する場合があります。

1.8 履修モデル

①プロダクトデザイナーをめざす場合

プロダクトデザイナーは、主に製品のハードウェアを担当するデザイナーであり、意匠デザインのみならず設計や製造、マーケティングやユーザビリティ評価など幅広い知識と技能が求められます。デザインの検討と伝達を行うための基礎的技能であるレンダリングやモデリング、製図やCADの技能を身につけながら、エルゴノミクスや知的財産権など幅広い知識を身につけましょう。製品・情報デザインを実践する科目が製品・情報デザイン領域演習であり、製品のモノ的価値創造からコト的価値創造へとステップアップしていきます。

共通教育科目							
1 年次	単位	2 年次	単位	3 年次	単位	4 年次	単位
大学で学ぶ	1	ELP 5	1	全カテゴリーから	6		
フレッシュマンセミナー	1	ELP 6	1				
人文・社会科学要論	2	人文・社会科学カテゴリーから	2				
芸術学	2	自然科学カテゴリーから	2				
自然科学要論	2	語学国際カテゴリーから	2				
ELP 1	1						
ELP 2	1						
ELP 3	1						
ELP 4	1						
社会連携要論	1						
地域資源論	1						
人文・社会科学カテゴリーから	2						
自然科学カテゴリーから	2						
健康科学カテゴリーから	2						
小計	20	小計	8	小計	6	小計	
備考							
<ul style="list-style-type: none"> ・人文・社会科学カテゴリーから選択科目4単位を修得すること。 ・自然科学カテゴリーから選択科目4単位を修得すること。 ・健康科学カテゴリーから選択科目2単位を修得すること。 ・語学国際カテゴリーから選択科目2単位を修得すること。 ・全カテゴリーから選択科目6単位を修得すること。 							
学部教育科目							
1 年次	単位	2 年次	単位	3 年次	単位	4 年次	単位
デザイン史	2	マーケティング	2	専門英語Ⅰ（デザイン情報読解）	2	製品・情報デザイン卒業研究	8
色彩学	2	デザイナーのための心理学	2	デザイナーのための文章表現	2		
情報処理論Ⅰ	1	造形材料論Ⅰ	1	アートプロデュース論	1		
情報処理論Ⅱ	1	造形材料論Ⅱ	1	デザインマネジメント	2		
デザインドローイングⅠ	1	プロダクトデザイン論	2	照明デザイン	2		
デザインドローイングⅡ	1	エルゴノミクス	2	知的財産権	2		
製図	1	地域とデザイン	2	特別講義	2		
DTP 演習	1	色彩計画演習	1	デザインプロジェクト演習	4		
モデリング技能1	1	写真演習	1	デザイン分析	2		
モデリング技能2	1	CAD 演習Ⅰ（製品・情報）	1	ユーザインタフェース	2		
モデリング技能3	1	CAD 演習Ⅱ（製品・情報）	1	製品機構学	2		
モデリング技能4	1	デザインプランニング	2	製品・情報デザイン領域演習5	2		
フォルムデザイン	1	製品工作論	2	製品・情報デザイン領域演習6	2		
スペースデザイン	1	家具設計	1	製品・情報デザイン領域演習7	2		
エディトリアルデザイン	1	エルゴノミクス演習	1	製品・情報デザイン領域演習8	2		
		タイポグラフィ	1	製品・情報デザインインターンシップ	2		
		製品・情報デザイン領域演習1	2	製品・情報デザインゼミナールⅠ	1		
		製品・情報デザイン領域演習2	2	製品・情報デザインゼミナールⅡ	1		
		製品・情報デザイン領域演習3	2				
		製品・情報デザイン領域演習4	2				
小計	17	小計	31	小計	35	小計	8
履修上の注意							
・卒業研究の履修要件は、卒業要件単位数124単位のうち、90単位以上を修得済みであること。							

②情報デザイナーをめざす場合

情報デザイナーは、製品やサービスにまつわる情報を担当するデザイナーであり、画面デザインのみならず印刷やWeb、サービス設計やユーザビリティ評価など、幅広い知識と技能が求められます。デザインの検討と伝達を行うための基礎的技能であるドローイングやDTPの技能を身につけながら、タイポグラフィやサウンドデザインなど幅広い知識を身につけましょう。製品・情報デザインを実践する科目が製品・情報デザイン領域演習であり、製品のモノ的価値創造からコト的価値創造へとステップアップしていきます。

共通教育科目									
1年次	単位	2年次	単位	3年次	単位	4年次	単位		
大学で学ぶ	1	ELP 5	1	全カテゴリーから	6				
フレッシュマンセミナー	1	ELP 6	1						
人文・社会科学要論	2	人文・社会科学カテゴリーから	2						
芸術学	2	自然科学カテゴリーから	2						
自然科学要論	2	語学国際カテゴリーから	2						
ELP 1	1								
ELP 2	1								
ELP 3	1								
ELP 4	1								
社会連携要論	1								
地域資源論	1								
人文・社会科学カテゴリーから	2								
自然科学カテゴリーから	2								
健康科学カテゴリーから	2								
小計	20	小計	8			小計	6	小計	
備考									
<ul style="list-style-type: none"> ・人文・社会科学カテゴリーから選択科目4単位を修得すること。 ・自然科学カテゴリーから選択科目4単位を修得すること。 ・健康科学カテゴリーから選択科目2単位を修得すること。 ・語学国際カテゴリーから選択科目2単位を修得すること。 ・全カテゴリーから選択科目6単位を修得すること。 									
学部教育科目									
1年次	単位	2年次	単位	3年次	単位	4年次	単位		
デザイン史	2	マーケティング	2	専門英語Ⅰ（デザイン情報読解）	2	製品・情報デザイン卒業研究	8		
デザイン史特論Ⅰ	1	デザイナーのための心理学	2	デザイナーのための文章表現	2				
デザイン史特論Ⅱ	1	エルゴノミクス	2	デザインマネジメント	2				
色彩学	2	地域とデザイン	2	知的財産権	2				
情報処理論Ⅰ	1	インタラクティブデザイン論Ⅰ	1	特別講義	2				
情報処理論Ⅱ	1	インタラクティブデザイン論Ⅱ	1	デザインプロジェクト演習	4				
キャリアゼミナール	1	色彩計画演習	1	デザイン分析	2				
デザインドローイングⅠ	1	写真演習	1	ユーザインタフェース	2				
デザインドローイングⅡ	1	CAD演習Ⅰ（製品・情報）	1	サウンドデザイン	1				
製図	1	情報デザイン論	2	インタラクティブデザイン演習Ⅰ	1				
DTP演習	1	デザインプランニング	2	インタラクティブデザイン演習Ⅱ	1				
モデリング技能1	1	エルゴノミクス演習	1	製品・情報デザイン領域演習5	2				
モデリング技能2	1	映像デザイン	1	製品・情報デザイン領域演習6	2				
モデリング技能3	1	タイポグラフィ	1	製品・情報デザイン領域演習7	2				
モデリング技能4	1	インフォメーショングラフィックス	1	製品・情報デザイン領域演習8	2				
フォルムデザイン	1	製品・情報デザイン領域演習1	2	製品・情報デザインインターンシップ	2				
スペースデザイン	1	製品・情報デザイン領域演習2	2	製品・情報デザインゼミナールⅠ	1				
エディトリアルデザイン	1	製品・情報デザイン領域演習3	2	製品・情報デザインゼミナールⅡ	1				
		製品・情報デザイン領域演習4	2						
小計	20	小計	29	小計	33			小計	8
履修上の注意									
<ul style="list-style-type: none"> ・卒業研究の履修要件は、卒業要件単位数124単位のうち、90単位以上を修得済みであること。 									

③商品企画職（総合職）をめざす場合

商品企画は、社会のニーズを元に商品やサービスをつくり上げる仕事です。幅広く社会を見渡しつつ、マーケティングなどで裏付けられた客観的かつ論理的な思考力が求められます。コンセプトの具体化を行うためにドローイングやDTPなどの表現技能を身につけながら、マーケティングや統計など幅広い知識を修得しましょう。製品・情報デザインを実践する科目が製品・情報デザイン領域演習であり、製品のモノ的価値創造からコト的価値創造へとステップアップしていきます。幅広い知識と論理的思考力を融合させて商品企画力を高めていくよう意識して取り組むと良いでしょう。

共通教育科目							
1 年次	単位	2 年次	単位	3 年次	単位	4 年次	単位
大学で学ぶ	1	ELP 5	1	全カテゴリーから	6		
フレッシュマンセミナー	1	ELP 6	1				
人文・社会科学要論	2	人文・社会科学カテゴリーから	2				
芸術学	2	自然科学カテゴリーから	2				
自然科学要論	2	語学国際カテゴリーから	2				
ELP 1	1						
ELP 2	1						
ELP 3	1						
ELP 4	1						
社会連携要論	1						
地域資源論	1						
人文・社会科学カテゴリーから	2						
自然科学カテゴリーから	2						
健康科学カテゴリーから	2						
小計	20	小計	8	小計	6	小計	
備考							
<ul style="list-style-type: none"> ・人文・社会科学カテゴリーから選択科目4単位を修得すること。 ・自然科学カテゴリーから選択科目4単位を修得すること。 ・健康科学カテゴリーから選択科目2単位を修得すること。 ・語学国際カテゴリーから選択科目2単位を修得すること。 ・全カテゴリーから選択科目6単位を修得すること。 							
学部教育科目							
1 年次	単位	2 年次	単位	3 年次	単位	4 年次	単位
デザイン史	2	造形文化論Ⅱ	2	専門英語Ⅰ（デザイン情報読解）	2	製品・情報デザイン卒業研究	8
デザイン史特論Ⅰ	1	マーケティング	2	専門英語Ⅱ（原書講読）	2		
デザイン史特論Ⅱ	1	デザイナーのための心理学	2	デザイナーのための文章表現	2		
色彩学	2	造形材料論Ⅰ	1	アートプロデュース論	1		
日本デザイン論	2	造形材料論Ⅱ	1	デザインマネジメント	2		
造形文化論Ⅰ	2	エルゴノミクス	2	照明デザイン	2		
デザインドローイングⅠ	1	地域とデザイン	2	知的財産権	2		
デザインドローイングⅡ	1	インタラクティブデザイン論Ⅰ	1	特別講義	2		
製図	1	インタラクティブデザイン論Ⅱ	1	デザインプロジェクト演習	4		
DTP 演習	1	色彩計画演習	1	デザイン分析	2		
モデリング技能1	1	写真演習	1	製品・情報デザイン領域演習5	2		
モデリング技能2	1	デザインプランニング	2	製品・情報デザイン領域演習6	2		
モデリング技能3	1	製品工作論	2	製品・情報デザイン領域演習7	2		
モデリング技能4	1	タイポグラフィ	1	製品・情報デザイン領域演習8	2		
フォルムデザイン	1	製品・情報デザイン領域演習1	2	製品・情報デザインインターンシップ	2		
スペースデザイン	1	製品・情報デザイン領域演習2	2	製品・情報デザインゼミナールⅠ	1		
エディトリアルデザイン	1	製品・情報デザイン領域演習3	2	製品・情報デザインゼミナールⅡ	1		
		製品・情報デザイン領域演習4	2				
小計	21	小計	29	小計	33	小計	8
履修上の注意							
<ul style="list-style-type: none"> ・卒業研究の履修要件は、卒業要件単位数124単位のうち、90単位以上を修得済みであること。 							

④建築設計者、建設技術者、建築営繕の行政職をめざす場合

建築家が修得するべき建築学は、建築計画に関わる分野（建築デザイン論／建築計画論／建築史等）と工学的要素を含む分野（環境原論／建築材料概論／建築構法／構造力学等）から構成されます。建築士受験科目として指定された科目は、建築学の基礎分野を網羅していますので、全て履修して幅広い知識と技能を身につけましょう。建築デザインを実践する科目が建築設計演習であり、小規模な建築から公共建築、複合用途建築へとステップアップしていきます。幅広い知識と感性を融合させて建築設計能力を高めていくよう意識して取り組むと良いでしょう。

共通教育科目							
1 年次	単位	2 年次	単位	3 年次	単位	4 年次	単位
大学で学ぶ	1	ELP 5	1	全カテゴリーから	6		
フレッシュマンセミナー	1	ELP 6	1				
人文・社会科学要論	2	人文・社会科学カテゴリーから	2				
芸術学	2	自然科学カテゴリーから	2				
自然科学要論	2	語学国際カテゴリーから	2				
ELP 1	1						
ELP 2	1						
ELP 3	1						
ELP 4	1						
社会連携要論	1						
地域資源論	1						
人文・社会科学カテゴリーから	2						
自然科学カテゴリーから	2						
健康科学カテゴリーから	2						
小計	20	小計	8	小計	6	小計	
備考							
<ul style="list-style-type: none"> ・人文・社会科学カテゴリーから選択科目4単位を修得すること。 ・自然科学カテゴリーから選択科目4単位を修得すること。 ・健康科学カテゴリーから選択科目2単位を修得すること。 ・語学国際カテゴリーから選択科目2単位を修得すること。 ・全カテゴリーから選択科目6単位を修得すること。 							
学部教育科目							
1 年次	単位	2 年次	単位	3 年次	単位	4 年次	単位
デザイン史	2	建築デザイン論	2	空間デザイン論	2	建築・都市デザイン卒業研究	8
色彩学	2	造形文化論Ⅱ	2	まちづくり論	2		
造形文化論Ⅰ	2	エルゴノミクス	2	西洋建築史	2		
デザインドローイングⅠ	1	色彩計画演習	1	日本建築史	2		
デザインドローイングⅡ	1	写真演習	1	施設計画論	2		
製図	1	家具設計	1	景観デザイン論	2		
DTP 演習	1	CAD 演習Ⅰ（建築・都市）	1	構造力学Ⅱ	2		
モデリング技能1	1	CAD 演習Ⅱ（建築・都市）	1	建築構法	1		
モデリング技能2	1	建築計画論	2	建築構造計画	1		
モデリング技能3	1	近現代建築論	2	建築材料演習	1		
モデリング技能4	1	都市計画	2	建築設備概論	2		
フォルムデザイン	1	環境原論	2	建築生産	2		
スペースデザイン	1	建築材料概論	1	建築法規Ⅱ	1		
エディトリアルデザイン	1	建築一般構造	1	建築設計演習5	2		
		構造力学Ⅰ	2	建築設計演習6	2		
		建築法規Ⅰ	1	建築設計演習7	2		
		建築設計演習1	2	建築設計演習8	2		
		建築設計演習2	2	建築・都市デザインインターンシップ	2		
		建築設計演習3	2	建築・都市デザインゼミナール	1		
		建築設計演習4	2				
小計	17	小計	32	小計	33	小計	8
履修上の注意							
<ul style="list-style-type: none"> ・卒業研究の履修要件は、卒業要件単位数124単位のうち、90単位以上を修得済みであること。履修上の注意 							

⑤インテリアデザイナー、空間デザイナーをめざす場合

インテリア（空間）デザイナーは、建物内部の装飾、室内・室外の空間構成、演出等を対象としてデザインする職業です。建築物の設計まで行わない職業ですが、建築学全般の基本科目を修得したうえで、建築設計演習においてインテリアデザインに積極的に取り組みましょう。インテリアデザインに関わる授業（色彩計画演習／照明デザイン／アートプロデュース論等）、インテリアを含む製品を学ぶ科目（プロダクトデザイン論／家具設計等）、サインデザインに関わる科目（タイポグラフィ／インフォメーショングラフィックス等）を修得すると良いでしょう。

共通教育科目									
1 年次	単位	2 年次	単位	3 年次	単位	4 年次	単位		
大学で学ぶ	1	ELP 5	1	人文・社会科学カテゴリーから 全カテゴリーから	2 6				
フレッシュマンセミナー	1	ELP 6	1						
人文・社会科学要論	2								
芸術学	2								
自然科学要論	2								
ELP 1	1								
ELP 2	1								
ELP 3	1								
ELP 4	1								
社会連携要論	1								
地域資源論	1								
人文・社会科学カテゴリーから	2								
自然科学カテゴリーから	4								
健康科学カテゴリーから	2								
語学国際カテゴリーから	2								
小計	24	小計	2			小計	8	小計	

備考

- ・人文・社会科学カテゴリーから選択科目4単位を修得すること。
- ・自然科学カテゴリーから選択科目4単位を修得すること。
- ・健康科学カテゴリーから選択科目2単位を修得すること。
- ・語学国際カテゴリーから選択科目2単位を修得すること。
- ・全カテゴリーから選択科目6単位を修得すること。

学部教育科目

1 年次	単位	2 年次	単位	3 年次	単位	4 年次	単位
デザイン史	2	建築デザイン論	2	照明デザイン	2	建築・都市デザイン卒業研究	8
色彩学	2	プロダクトデザイン論	2	アートプロデュース論	1		
デザインドローイングⅠ	1	エルゴノミクス	2	空間デザイン論	2		
デザインドローイングⅡ	1	エルゴノミクス演習	1	建築計画論	2		
製図	1	タイポグラフィ	1	西洋建築史	2		
DTP 演習	1	造形材料論Ⅰ	1	日本建築史	2		
モデリング技能1	1	造形材料論Ⅱ	1	景観デザイン論	2		
モデリング技能2	1	色彩計画演習	1	構造力学Ⅱ	2		
モデリング技能3	1	写真演習	1	建築構法	1		
モデリング技能4	1	インフォメーショングラフィックス	1	建築構造計画	1		
フォルムデザイン	1	家具設計	1	建築材料演習	1		
スペースデザイン	1	CAD 演習Ⅰ（建築・都市）	1	建築設備概論	2		
エディトリアルデザイン	1	CAD 演習Ⅱ（建築・都市）	1	建築生産	2		
		建築計画論	2	建築設計演習5	2		
		近現代建築論	2	建築設計演習6	2		
		環境原論	2	建築設計演習7	2		
		建築材料概論	1	建築設計演習8	2		
		建築一般構造	1	建築・都市デザインインターンシップ	2		
		構造力学Ⅰ	2	建築・都市デザインゼミナール	1		
		建築法規Ⅰ	1				
		建築設計演習1～4	各2				
小計	15	小計	35	小計	33	小計	8

履修上の注意

- ・卒業研究の履修要件は、卒業要件単位数124単位のうち、90単位以上を修得済みであること。

⑥都市プランナー、まちづくりプランナー、都市計画の行政職をめざす場合

都市の基盤整備や開発は、行政やディベロッパー（不動産）が行います。地域課題をみつけ、魅力ある「まちづくり」に取り組みます。建築学全般の基本科目を修得したうえで、建築設計演習においては都市・地域と建築の関係性を特に意識して取り組みましょう。都市環境に関する科目（地域とデザイン/都市計画/まちづくり論/景観デザイン論/都市環境調査等）、企画系科目（マーケティング/アートプロデュース論/デザインマネジメント等）、共通教育科目における社会連携カテゴリー科目を重点的に修得すると良いでしょう。

共通教育科目								
1 年次	単位	2 年次	単位	3 年次	単位	4 年次	単位	
大学で学ぶ	1	ELP 5	1	人文・社会科学カテゴリーから 社会連携カテゴリーから	2			
フレッシュマンセミナー	1	ELP 6	1		4			
人文・社会科学要論	2	語学国際カテゴリーから	2					
芸術学	2	社会連携カテゴリーから	3					
自然科学要論	2							
ELP 1	1							
ELP 2	1							
ELP 3	1							
ELP 4	1							
社会連携要論	1							
地域資源論	1							
人文・社会科学カテゴリーから	2							
自然科学カテゴリーから	4							
健康科学カテゴリーから	2							
社会連携カテゴリーから	1							
小計	23	小計	7		小計	6	小計	

備考

- ・ 人文・社会科学カテゴリーから選択科目 4 単位を修得すること。
- ・ 自然科学カテゴリーから選択科目 4 単位を修得すること。
- ・ 健康科学カテゴリーから選択科目 2 単位を修得すること。
- ・ 語学国際カテゴリーから選択科目 2 単位を修得すること。
- ・ 全カテゴリーから選択科目 6 単位を修得すること。（このモデルは、全カテゴリーをすべて社会連携カテゴリーから選択した例です）

学部教育科目

1 年次	単位	2 年次	単位	3 年次	単位	4 年次	単位
デザイン史	2	造形文化論Ⅱ	2	空間デザイン論	2	建築・都市デザイン卒業研究	8
色彩学	2	マーケティング	2	アートプロデュース論	1		
日本デザイン論	2	建築デザイン論	2	デザインマネジメント	2		
デザインドローイングⅠ	1	地域とデザイン	2	まちづくり論	2		
デザインドローイングⅡ	1	写真演習	1	西洋建築史	2		
製図	1	インフォメーショングラフィックス	1	施設計画論	2		
DTP 演習	1	CAD 演習Ⅰ（建築・都市）	1	景観デザイン論	2		
モデリング技能1	1	CAD 演習Ⅱ（建築・都市）	1	都市環境調査	1		
モデリング技能2	1	建築計画論	2	構造力学Ⅱ	2		
モデリング技能3	1	近現代建築論	2	建築構造計画	1		
モデリング技能4	1	都市計画	2	建築材料演習	1		
フォルムデザイン	1	環境原論	2	建築設備概論	2		
スペースデザイン	1	建築材料概論	1	建築生産	2		
エディトリアルデザイン	1	建築一般構造	1	建築設計演習5	2		
		構造力学Ⅰ	2	建築設計演習6	2		
		建築法規Ⅰ	1	建築設計演習7	2		
		建築設計演習1	2	建築設計演習8	2		
		建築設計演習2	2	建築・都市デザインインターンシップ	2		
		建築設計演習3	2	建築・都市デザインゼミナール	1		
		建築設計演習4	2				
小計	17	小計	33	小計	33	小計	8

履修上の注意

- ・ 卒業研究の履修要件は、卒業要件単位数 124 単位のうち、90 単位以上を修得済みであること。

2 造形デザイン学科

2.1 本学科の学位授与の方針（ディプロマ・ポリシー）

造形デザイン学科では、共通教育に加えて、ビジュアルデザイン領域あるいは造形デザイン領域における専門教育により、これらの関係性を知識・技能の修得を通じて学ぶことで、地域社会・国際社会の持続的発展のために、その能力を長きにわたって発揮できる、デザイナー・造形スペシャリスト等の実務担当者の育成を目指しています。

したがって、本学科では次の能力を身に付け、かつ卒業の要件を満たした者に学位を授与します。

- 【教養・多面的思考力】人間性を尊ぶ姿勢を学び、社会人としての基礎的教養を身につけ、幅広い視点の獲得により多面的に思考できる
- 【倫理観】デザイナーに求められる高い倫理観を身に付けている
- 【異文化理解・コミュニケーション力】日本語による記述力、口頭発表力、企画提案力、作品提案等を通じたコミュニケーション力、外国語によるコミュニケーション能力及びグローバルな視点を身に付けている
- 【地域でのコミュニケーション力・企画提案力】地域におけるコミュニケーション力と専門性を生かした企画提案力を身に付けている
- 【専門性1】デザイン基礎に関する知識・技能とそれらを応用できる能力を身に付けている
- 【専門性2】ビジュアルデザイン領域及び造形デザイン領域に求められる知識・技能を有し、それらを柔軟に活用することができる
- 【専門性3】ビジュアルデザイン領域及び造形デザイン領域に求められる知識・技能を活用し、学術文化や産業の振興を念頭に、社会の課題に取り組む研究能力や実務能力を有している
- 【行動力・課題解決力】持続的な発展・開発、少子高齢化への対策などの社会の要請に対し、デザインによる新たな視点や文化的価値の創造力を活かし、実効性を伴う問題提起ならびに問題解決策の提案ができる
- 【生涯学習力】地域の文化や技術の持続的発展と裾野の広がりに関心をもち、新しい知識や価値観を継続的に学修、吸収する態度を身に付け、自律的に活動できる

2.2 教育課程編成・実施の方針（カリキュラム・ポリシー）

造形デザイン学科では、入学者受入方針に沿い、かつ学位授与の方針に掲げる人材を育成するため、次のような専門教育課程を編成しています。

- 【導入教育】修学基礎に関する共通教育科目により、大学での学びについての理解を深めます。
- 【教養・多面的思考力】自然科学、人文・社会科学、健康科学及び社会連携に関する幅広い共通教育科目により、多面的な視点と社会的な良識を持って考える能力を養成します。また、日本語の文章作法について、ストーリーづくりの基礎として学びます。さらに社会連携に関する共通教育科目では、地域社会との協働意識を養います。
- 【倫理観】フレッシュマンセミナーを通じて、現場のデザイナーによる講義に触れることで、職業人としての良識及び倫理観を培います。また、専門教育において知的財産権などの講義により、デザイナーに求められる規範意識を養います。
- 【異文化理解・コミュニケーション力1】語学国際に関する共通教育科目により、外国語によるコミュニケーション能力及びグローバルな視点を養います。

【異文化理解・コミュニケーション力2】専門教育における各演習科目のプレゼンテーションや海外協定校とのワークショップ及び卒業研究の発表会を通じて、日本語による記述力、口頭発表力、企画提案力、作品等を通じたコミュニケーション力を養います。

【地域でのコミュニケーション力・企画提案力】「岡山創生学」等の社会連携科目や専門科目により、地域が果たす役割を考え、地域の課題を発見し、その解決に向けた方策を自ら考え、専門的知識を活用して、地域と協働する能力を養います。

【専門性1】1年次は、「学部基礎教育科目」や「学科専門教育科目」でデザイン史や色彩学などのデザイン理論やデザイン基礎演習を幅広く学び、デザイン基礎に関する知識・技能を養います。なお、造形デザイン学科生に求められる、造形力・構成力・コミュニケーション力の基礎として、平面構成、立体構成、空間造形ならびにメディアコミュニケーションについて学びます。

【専門性2】2年次より「領域専門教育科目」が加わり、学生は「ビジュアルデザイン領域」あるいは「造形デザイン領域」何れかの専門科目を新たに履修します。これにより、各領域の学びを深化させ、デザイン基礎技能、発想力、問題発見力、問題解決力としての企画・提案力等の獲得を目指します。

- ・ビジュアルデザイン領域では、グラフィック・写真・映像・CG・Webなど様々な分野を組み合わせ社会のニーズを意識しながらビジュアルデザインを学修すると共に、デザインビジネス展開のための企画提案を行います。

- ・造形デザイン領域では、木工・陶磁・染織・印刷などの伝統文化に新しい発想を組み入れ、芸術性の高い造形の可能性を探ってゆくと共に、立体・空間・メディア等の特性を活かし生活文化に貢献できる企画提案を行います。

3年次以降は、領域専門科目の履修を中心に、より深くデザイン専門知識や技能を修得していきます。また、デザイン事務所や企業等での実務経験の機会となる「インターンシップ」や卒業生および社会で活躍するデザイン専門家を招聘した特別講義等により、キャリア形成に対する意識を高め卒業後の進路を明確化させ、実社会に通用する力を養ってゆきます。また各領域においては、ポートフォリオの作成をうながし、進路に応じたアドバイスを受けます。

【専門性3】4年次では、各領域で学んだ専門知識と技能を活かし、自ら発見した課題解決のために1年間を費やし「卒業研究」を履修します。卒業研究では、学科全教員の参加する中間・最終の2度の発表と指導を経て、卒業作品ならびに卒業研究ノートを作成します。作品は展覧会形式にて学外で発表され、自己の研究成果を社会に発信し、評価を得る機会としています。

【行動力・課題解決力】演習や正課外において、各種コンペ、地域ならびに国際交流の機会を活かし、作品発表やワークショップにチャレンジするとともに、学外者から与えられた課題や自ら発見した課題に取り組み、課題解決力を養います。

【生涯学習力】体系的なカリキュラムにより4年間で系統的に修得したデザイン学に関する広範囲な分野の専門的知識を基礎として、常に進展する技術やデザインの価値を見極め、自主的・継続的に学習し、自身の活動に活かすことができる能力・態度を養います。また「インターンシップ」や卒業生および社会で活躍するデザイン専門家を招聘した特別講義等により、継続的な研鑽の必要性を学びます。

2.3 卒業要件と履修方法

(1) 卒業要件

卒業要件単位数は次表のとおりである。

	必修科目	選択科目	計
共通教育科目	17 単位	17 単位	34 単位
学部教育科目	6 単位	84 単位	90 単位
計	23 単位	101 単位	124 単位

(2) 卒業研究の履修要件

4年次に開講されるそれぞれの領域専門教育科目である卒業研究の履修要件は次のとおりである。

- ・卒業要件単位数124単位のうち、90単位以上を修得済みであること。

(3) 他学部・他学科開講科目の取り扱い

デザイン工学科開講の学部教育科目の単位を修得した場合、6単位を超えない範囲で、修得単位を「学部基礎教育科目」の選択科目の単位として取り扱う。保健福祉学部および情報工学部開講の学部教育科目は自由科目として取り扱う。

(4) 所属領域の選択

領域教育プログラムは2年次からスタートする。領域選択の際は以下の点に留意すること。

- ① 所属領域は2年次に、「領域専門教育科目」の履修登録で確定する。
- ② クラス担当教員を進行役として、学科教員による領域紹介など下記の指導助言プログラムが準備されている。
 - ・1年次後期に、領域選択説明会を実施予定。その際、希望調査用紙を配布する。
 - ・説明会以降、希望調査用紙回収日までに学科の全教員が領域選択に関する相談に応じる。
 - ・領域定員は設けていないが、希望調査の集計結果によっては、履修登録前に学科より指導がある場合がある。

2.4 授業科目

	授業科目の名称	授業の方法	担当教員	開講年次および 必修選択の別				開講 時間数	開講 単位数	卒業要件 単位数
				1	2	3	4			
学部 基礎教育 科目	デザイン史	講義	河合	◎				30	2	90 単位
	デザイン史特論Ⅰ	講義	船山	○				15	1	
	デザイン史特論Ⅱ	講義	北山	○				15	1	
	色彩学	講義	高橋	◎				30	2	
	日本デザイン論	講義	吉原	◎				30	2	
	情報処理論Ⅰ	講義	山下	○				15	1	
	情報処理論Ⅱ	講義	※ 未定	○				15	1	
	造形文化論Ⅰ	講義	樋笠	○				30	2	
	造形文化論Ⅱ	講義	河合		○			30	2	
	マーケティング	講義	助川		○			30	2	
	デザイナーのための心理学	講義	※ 栗川		○			30	2	
	造形材料論Ⅰ	講義	難波		○			15	1	
	造形材料論Ⅱ	講義	未定		○			15	1	
	プロダクトデザイン論	講義	村木		○			30	2	
	建築デザイン論	講義	向山		○			30	2	
	エルゴノミクス	講義	塚本		○			30	2	
	地域とデザイン	講義	※ 印南		○			30	2	
	インタラクティブデザイン論Ⅰ	講義	山下		○			15	1	
	インタラクティブデザイン論Ⅱ	講義	尾崎		○			15	1	
	色彩計画演習	演習	高橋		○			30	1	
	専門英語Ⅰ（デザイン情報読解）	講義	ブルネリ			○		30	2	
	専門英語Ⅱ（原書講読）	講義	風早			○		30	2	
	デザイナーのための文章表現	講義	柴田			○		30	2	
	アートプロデュース論	講義	※ 佐藤			○		15	1	
	デザインマネジメント	講義	助川			○		30	2	
	照明デザイン	講義	※ 藤原			○		30	2	
	空間デザイン論	講義	福濱			○		30	2	
	まちづくり論	講義	西川			○		30	2	
	知的財産権	講義	※ 平野			○		30	2	
	特別講義	講義	※ 川野			○		30	2	
デザインプロジェクト演習	演習	三原・中西・他			○		120	4		
学科 専門教育 科目	基礎造形Ⅰ	演習	中西	○				30	1	
	基礎造形Ⅱ	演習	真世土	○				30	1	
	基礎造形Ⅲ	演習	作元・岡本	○				30	1	
	立体構成演習	演習	作元	○				30	1	
	ビジュアル表現演習	演習	関崎	○				30	1	
	印刷基礎演習	演習	関崎	○				30	1	
	空間造形演習	演習	島田	○				30	1	
	メディアコミュニケーション	演習	齋藤	○				30	1	
	ベーシックフォト	演習	北山	○				30	1	
	CG演習	演習	中西・石	○				30	1	
	デザイン発想演習	演習	西田	○				30	1	
	イラストレーション	演習	中西	○				30	1	
	タイポグラフィⅠ	演習	野宮	○				30	1	
	タイポグラフィⅡ	演習	野宮		○			30	1	
	平面構成演習Ⅰ	演習	高橋	○				30	1	
	平面構成演習Ⅱ	演習	齋藤・岡本		○			30	1	
	スタジオワーク	演習	嘉敷		○			30	1	
	コピーライティング	演習	柴田		○			30	1	
	パッケージデザイン	演習	西田		○			30	1	
	コミュニケーションデザイン演習	演習	西田			○		30	1	
	ウェブコンテンツ演習	演習	中西		○*1	○*2		30	1	
	デザイン材料演習Ⅰ	演習	※ 笹谷	○				30	1	
	デザイン材料演習Ⅱ	演習	難波	○				30	1	
	デザイン材料演習Ⅲ	演習	※ 松永		○			30	1	
	デザイン材料演習Ⅳ	演習	南川		○			30	1	
	デザイン材料演習Ⅴ	演習	※ 吉村			○		30	1	
	動画撮影・編集基礎	演習	山下・石		○			30	1	
	作品展示計画	演習	北山・島田			○		30	1	
	遊びとデザイン	演習	南川			○		30	1	
	プレゼンテーション演習	演習	嘉敷			○		30	1	
インターンシップ	演習	学科全教員			○		60	2		

授業科目の名称	授業の方法	担当教員	開講年次および 必修選択の別				開講 時間数	開講 単位数	卒業要件 単位数
			1	2	3	4			
領域専門 教育科目 ビジュアル デザイン 領域	ビジュアルデザイン論Ⅰ	講義	北山・関崎	▲			30	2	90 単 位
	ビジュアルデザイン論Ⅱa	講義	野宮・西田	△*1			30	2	
	ビジュアルデザイン論Ⅱb	講義	山下・石	△*2			30	2	
	ビジュアルデザイン論Ⅲa	講義	野宮・高橋			△*3	30	2	
	ビジュアルデザイン論Ⅲb	講義	嘉教・齋藤			△*4	30	2	
	ビジュアルデザイン論Ⅳ	講義	助川・関崎・風早		▲		30	2	
	ビジュアルデザイン領域演習Ⅰ	演習	北山・関崎		▲		60	2	
	ビジュアルデザイン領域演習Ⅱa	演習	野宮・西田		△*1		60	2	
	ビジュアルデザイン領域演習Ⅱb	演習	山下・石		△*2		60	2	
	ビジュアルデザイン領域演習Ⅲa	演習	野宮・高橋			△*3	60	2	
	ビジュアルデザイン領域演習Ⅲb	演習	嘉教・齋藤			△*4	60	2	
	ビジュアルデザイン領域演習Ⅳ	演習	嘉教・野宮・西田・高橋・西田・齋藤・山下・石		▲		60	2	
	ビジュアルデザイン基礎ゼミナール	演習	領域全教員		▲		30	1	
	ビジュアルデザイン卒業研究	演習	領域全教員			▲	240	8	
領域専門 教育科目 造形デザ イン領域	造形デザイン論Ⅰ	講義	吉原・南川	■			30	2	
	造形デザイン論Ⅱa	講義	真世土	□*1			30	2	
	造形デザイン論Ⅱb	講義	難波・島田・岡本	□*2			30	2	
	造形デザイン論Ⅲ	講義	南川・吉原・中西・真世土・作元・島田・岡本			■	30	2	
	造形デザイン論Ⅳ	講義	領域全教員			■	30	2	
	造形デザイン領域演習Ⅰ	演習	南川・難波・作元	■			60	2	
	造形デザイン領域演習Ⅱa	演習	真世土	□*1			60	2	
	造形デザイン領域演習Ⅱb	演習	岡本・島田	□*2			60	2	
	造形デザイン領域演習Ⅲa	演習	南川・吉原・中西			□*3	60	2	
	造形デザイン領域演習Ⅲb	演習	真世土・作元			□*4	60	2	
	造形デザイン領域演習Ⅲc	演習	島田・岡本			□*5	60	2	
	造形デザイン領域演習Ⅳ	演習	領域全教員			■	60	2	
	造形デザイン基礎ゼミナール	演習	領域全教員			■	30	1	
	造形デザイン卒業研究	演習	領域全教員			■	240	8	

注)

「◎」印は両領域必修科目、「○」印は両領域選択科目（両領域選択科目において*1とあるのはビジュアルデザイン領域の履修年次、*2とあるのは造形デザイン領域の履修年次）

「▲」印はビジュアルデザイン領域必修科目、造形デザイン領域は選択科目

「△」印はビジュアルデザイン領域選択必修科目（*1または*2のいずれか必修、*3または*4のいずれか必修）、造形デザイン領域は選択科目

「■」印は造形デザイン領域必修科目、ビジュアルデザイン領域は選択科目

「□」印は造形デザイン領域選択必修科目（*1または*2のいずれか必修、*3から*5のいずれか必修）、ビジュアルデザイン領域は選択科目

学部教育科目の卒業要件単位数は90単位、卒業要件単位数は124単位（共通教育科目34単位を含む）

全教員担当科目は教授・准教授・講師・助教を担当教員とする。また、科目により助手が授業補助にあたる場合がある。

※は非常勤講師

担当教員は変更になる場合がある。

2.5 科目ナンバリング

カテゴリー	授業科目の名称	科目ナンバリング	分野1(略称と英語名称)		分野2(略称と英語名称)		
			略称	英語名称	略称	英語名称	
学部基礎教育科目	デザイン史	DGS_HOD-E0-1R-L0	DGS	Science of General Design	HOD	History of Design	
	デザイン史特論Ⅰ	DGS_HD1-E0-1E-L0			HD1	Special Topics in History of Design I	
	デザイン史特論Ⅱ	DGS_HD2-E0-1E-L0			HD2	Special Topics in History of Design II	
	色彩学	DGS_SCL-E0-1R-L0			SCL	Science of Color	
	日本デザイン論	DGS_JAD-E0-1E-L0			JAD	Japanese Design	
	情報処理論Ⅰ	DGS_IP1-E0-1E-L0			IP1	Information Processing I	
	情報処理論Ⅱ	DGS_IP2-E0-1E-L0			IP2	Information Processing II	
	造形文化論Ⅰ	DGS_AES-E0-1E-L0			AES	Aesthetics	
	造形文化論Ⅱ	DGS_IMS-E0-2E-L0			IMS	Image Studies	
	マーケティング	DGS_MKT-E0-2E-L0			MKT	Marketing	
	デザイナーのための心理学	DGS_PFD-E0-2E-L0			PFD	Psychology for Designers	
	造形材料論Ⅰ	DGS_MD1-E0-2E-L0			MD1	Material Studies in Design I	
	造形材料論Ⅱ	DGS_MD2-E0-2E-L0			MD2	Material Studies in Design II	
	プロダクトデザイン論	DGS_PRD-E0-2E-L0			PRD	Product Design	
	建築デザイン論【建】	DGS_ARA-E0-2E-L0			ARA	Architectural Analysis	
	地域とデザイン	DGS_CMD-E0-2E-L0			CMD	Communities and Design	
	インタラクティブデザイン論Ⅰ	DGS_ID1-E0-2E-L0			ID1	Interactive Design Strategies I	
	インタラクティブデザイン論Ⅱ	DGS_ID2-E0-2E-L0			ID2	Interactive Design Strategies II	
	色彩計画演習	DGS_CLD-E0-2E-S0			CLD	Color Design	
	専門英語Ⅰ(デザイン情報読解)	DGS_AEA-E0-3E-L0			AEA	Advanced English I in Accessing Information	
	専門英語Ⅱ(原書講読)	DGS_AER-E0-3E-L0			AER	Advanced English II in Reference Reading	
	デザイナーのための文章表現	DGS_EXW-E0-3E-L0			EXW	Expression in Writing for Designers	
	アートプロデュース論	DGS_APP-E0-3E-L0			APP	Art Project Planning	
	デザインマネジメント	DGS_FCD-E0-3E-L0			FCD	Integrative Framework for Contemporary Design	
	照明デザイン	DGS_LTD-E0-3E-L0			LTD	Lighting Design	
	空間デザイン論【建】	DGS_DSP-E0-3E-L0			DSP	Principles of Spatial Design	
	まちづくり論【建】	DGS_UCM-E0-3E-L0			UCM	Community Planning	
	知的財産権	DGS_IPR-E0-3E-L0			IPR	Intellectual Property Rights	
	特別講義	DGS_STD-E0-3E-L0			STD	Special Topics in Design	
	デザインプロジェクト演習	DGS_PBP-E0-3E-S0			PBP	Project-based Practice	
	学科専門教育科目	基礎造形Ⅰ	DAE_FA1-E4-1R-S0	DAE	Aesthetic Design	FA1	Introduction to Formative Arts I
		基礎造形Ⅱ	DAE_FA2-E4-1R-S0			FA2	Introduction to Formative Arts II
		基礎造形Ⅲ	DAE_FA3-E4-1R-S0			FA3	Introduction to Formative Arts III
立体構成演習		DAE_3DC-E4-1R-S0			3DC	3-Dimensional Composition	
ビジュアル表現演習		DAE_VIX-E4-1R-S0			VIX	Visual Expressions	
印刷基礎演習		DAE_IOP-E4-1R-S0			IOP	Introduction to Printing	
空間造形演習		DAE_SDP-E4-1R-S0			SDP	Spatial Design Practice	
メディアコミュニケーション		DAE_MCM-E4-1R-S0			MCM	Media Communication	
ベーシックフォト		DAE_ITP-E4-1R-S0			ITP	Introduction to Photography	
CG演習		DAE_CGR-E4-1R-S0			CGR	Computer Graphics	
デザイン発想演習		DAE_CTD-E4-1R-S0			CTD	Creative-thinking in Design	
イラストレーション		DAE_ILL-E4-1R-S0			ILL	Illustration	
タイポグラフィⅠ		DAE_TYP-E4-1R-S0			TYP	Typography I	
タイポグラフィⅡ		DAE_TYP-E4-2R-S0			TYP	Typography II	
平面構成演習Ⅰ		DAE_2DC-E4-1R-S0			2DC	2-Dimensional Composition I	
平面構成演習Ⅱ		DAE_2DC-E4-2R-S0			2DC	2-Dimensional Composition II	
スタジオワーク		DAE_DIP-E4-2R-S0			DIP	Digital Image Processing	
コピーライティング		DAE_CPW-E4-2R-S0			CPW	Copywriting	
パッケージデザイン		DAE_PCD-E4-2R-S0			PCD	Packaging Design	
コミュニケーションデザイン演習		DAE_CMD-E4-3R-S0			CMD	Communication Design	
ウェブコンテンツ演習		DAE_WBD-E4-2R-S0			WBD	Web Design	
デザイン材料演習Ⅰ		DAE_DM1-E4-1R-S0			DM1	Design Materials I	
デザイン材料演習Ⅱ		DAE_DM2-E4-1R-S0			DM2	Design Materials II	
デザイン材料演習Ⅲ		DAE_DM3-E4-2R-S0			DM3	Design Materials III	
デザイン材料演習Ⅳ		DAE_DM4-E4-2R-S0			DM4	Design Materials IV	
デザイン材料演習Ⅴ		DAE_DM5-E4-3R-S0			DM5	Design Materials V	
動画撮影・編集基礎		DAE_DVF-E4-2R-S0			DVF	Digital Video Fundamentals	
作品展示計画		DAE_ISP-E4-3R-S0			ISP	Installation Planning	
遊びとデザイン		DAE_IAD-E4-3R-S0			IAD	Interaction and Design	
プレゼンテーション演習		DAE_PRS-E4-3R-S0			PRS	Presentation Skills	
インターンシップ		DAE_ITS-E4-3R-S0			ITS	Internship	

領域専門教育科目	ビジュアルデザイン領域	ビジュアルデザイン論Ⅰ	DVI_VD1-E4-2B-L0	DVI	Visual Design	VD1	Visual Design Ⅰ
		ビジュアルデザイン論Ⅱa	DVI_VD2-E4-2R-L0			VD2	Visual Design Ⅱa
		ビジュアルデザイン論Ⅱb	DVI_VD3-E4-2R-L0			VD3	Visual Design Ⅱb
		ビジュアルデザイン論Ⅲa	DVI_VD4-E4-3R-L0			VD4	Visual Design Ⅲa
		ビジュアルデザイン論Ⅲb	DVI_VD5-E4-3R-L0			VD5	Visual Design Ⅲb
		ビジュアルデザイン論Ⅳ	DVI_VD6-E4-3B-L0			VD6	Visual Design Ⅳ
		ビジュアルデザイン領域演習Ⅰ	DVI_VP1-E4-2B-S0			VP1	Visual Design Ⅰ Practice
		ビジュアルデザイン領域演習Ⅱa	DVI_VP2-E4-2R-S0			VP2	Visual Design Ⅱa Practice
		ビジュアルデザイン領域演習Ⅱb	DVI_VP3-E4-2R-S0			VP3	Visual Design Ⅱb Practice
		ビジュアルデザイン領域演習Ⅲa	DVI_VP4-E4-3R-S0			VP4	Visual Design Ⅲa Practice
		ビジュアルデザイン領域演習Ⅲb	DVI_VP5-E4-3R-S0			VP5	Visual Design Ⅲb Practice
		ビジュアルデザイン領域演習Ⅳ	DVI_VP6-E4-3B-S0			VP6	Visual Design Ⅳ Practice
		ビジュアルデザイン基礎ゼミナール	DVI_VDS-E4-3B-S0			VDS	Visual Design Seminar
		ビジュアルデザイン卒業研究	DVI_GRP-E4-4B-S0			GRP	Visual Design Graduation Project
	造形デザイン領域	造形デザイン論Ⅰ	DFC_AD1-E4-2B-L0	DFC	Formative and Craft Design	AD1	Aesthetic Design Ⅰ
		造形デザイン論Ⅱa	DFC_AD2-E4-2R-L0			AD2	Aesthetic Design Ⅱa
		造形デザイン論Ⅱb	DFC_AD3-E4-2R-L0			AD3	Aesthetic Design Ⅱb
		造形デザイン論Ⅲ	DFC_AD4-E4-3B-L0			AD4	Aesthetic Design Ⅲ
		造形デザイン論Ⅳ	DFC_AD5-E4-3B-L0			AD5	Aesthetic Design Ⅳ
		造形デザイン領域演習Ⅰ	DFC_AP1-E4-2B-S0			AP1	Aesthetic Design Ⅰ Practice
		造形デザイン領域演習Ⅱa	DFC_AP2-E4-2R-S0			AP2	Aesthetic Design Ⅱa Practice
		造形デザイン領域演習Ⅱb	DFC_AP3-E4-2R-S0			AP3	Aesthetic Design Ⅱb Practice
造形デザイン領域演習Ⅲa		DFC_AP4-E4-3R-S0			AP4	Aesthetic Design Ⅲa Practice	
造形デザイン領域演習Ⅲb		DFC_AP5-E4-3R-S0			AP5	Aesthetic Design Ⅲb Practice	
造形デザイン領域演習Ⅲc		DFC_AP6-E4-3R-S0			AP6	Aesthetic Design Ⅲc Practice	
造形デザイン領域演習Ⅳ		DFC_AP7-E4-3B-S0			AP7	Aesthetic Design Ⅳ Practice	
造形デザイン基礎ゼミナール		DFC_ANS-E4-3B-S0			ANS	Aesthetic Design Seminar	
造形デザイン卒業研究		DFC_GRP-E4-4B-S0			GRP	Aesthetic Design Graduation Project	

2.6 カリキュラムマップ

学年	1年				2年				3年				4年
	第1Q	第2Q	第3Q	第4Q	第1Q	第2Q	第3Q	第4Q	第1Q	第2Q	第3Q	第4Q	
共通教育科目	大学で学ぶ フレッシュマンセミナー 日本語文章作法 人文・社会科学学基礎 自然科学要論 ELP1・ELP2 ELP3・ELP4 ELP5 ELP6 地域資源論 社会連携要論 ※必修科目のみ記載												34単位
学部基礎教育科目	専門性1 1年次は、「学部基礎教育科目」や「学科専門教育科目」でデザイン史や色彩学などのデザイン理論やデザイン基礎演習を幅広く学び、デザイン基礎に関する知識・技能を養う。なお、造形デザイン学科生に求められる、造形力・構成力・コミュニケーション力の基礎として、平面構成、立体構成、空間造形ならびにメディアコミュニケーションについて学ぶ。 デザイン史 造形文化論 I デザイン史特論 I デザイン史特論 II 色彩学 情報処理論 I 情報処理論 II 造形材料論 I 造形材料論 II マーケティング ブランドデザイン論 デザインマネジメント アートプロジェクト デザインプロジェクト演習 まちづくり論 空間デザイン論 地域とデザイン 建築デザイン論 照明デザイン												90単位
学科専門教育科目	基礎造形 I 基礎造形 II デザイン発想演習 平面構成演習 I デザイン材料演習 I デザイン材料演習 II デザイン基礎演習 空間造形演習 立体構成演習 社会連携演習 CG演習 A CG演習 B タイポグラフィ I タイポグラフィ II コーライティング ハンカージェンデザイン スタジオワーク A スタジオワーク B デザイン材料演習 III デザイン材料演習 IV コミュニティデザイン演習 フレゼンテーション演習 インターシッピング 平面構成演習 II コーライティング ウェブコンテンツ演習 (B) 動画撮影・編集基礎 タイポグラフィ II デザイン材料演習 V デザイン材料演習 VI 作品展示計画 遊びもデザイン ウェブコンテンツ演習 (進)												
卒業要件	※本科線の科目は必修 ※(B)はビジュアルデザイン領域対象、(進)は造形デザイン領域対象 ※A/Bはクラス別開講 ※すべての科目が領域選択必修 ※本科線の科目はセットで履修のこと(造形デザイン領域演習 III は a~c よりいずれか選択)												
ディプロマ	専門性2 2年次より「領域専門教育科目」が加わり、学生は「ビジュアルデザイン領域」あるいは「造形デザイン領域」何れかの専門科目を新たに履修する。これにより、各領域の学びを深化させ、デザイン基礎技能・発想力・問題発見力としての企画・提案力等の獲得を目指す。 ビジュアルデザイン論 I ビジュアルデザイン領域演習 I ビジュアルデザイン論 II a ビジュアルデザイン領域演習 II a ビジュアルデザイン論 II b ビジュアルデザイン領域演習 II b ビジュアルデザイン論 III a ビジュアルデザイン領域演習 III a ビジュアルデザイン論 III b ビジュアルデザイン領域演習 III b ビジュアルデザイン論 III c ビジュアルデザイン領域演習 III c 造形デザイン論 I 造形デザイン領域演習 I 造形デザイン論 II a 造形デザイン領域演習 II a 造形デザイン論 II b 造形デザイン領域演習 II b 造形デザイン論 II c 造形デザイン領域演習 II c ビジュアルデザイン基礎セミナー 造形デザイン論 IV 造形デザイン領域演習 IV 造形デザイン基礎セミナー 造形デザイン領域演習 V 造形デザイン基礎セミナー												
卒業要件	※本科線の科目は必修 ※(B)はビジュアルデザイン領域対象、(進)は造形デザイン領域対象 ※A/Bはクラス別開講 ※すべての科目が領域選択必修 ※本科線の科目はセットで履修のこと(造形デザイン領域演習 III は a~c よりいずれか選択)												

※科目の開講時期については変更する場合がある

2.7 履修モデル

①グラフィックデザイナーをめざす場合 (◎：必修、○：選択必修、無印：選択)

グラフィックデザイナーには、情報を整理し、構図や色彩、画像・写真等の素材や文字の配置等を考え、適切且つ分かりやすく視覚伝達できる能力が求められます。主に印刷媒体を対象としますがその範囲は広く、ポスター、フライヤー、新聞広告、雑誌、書籍、商品パッケージ、サイン等、多岐にわたります。制作の多くはコンピュータを使って行われるため、コンピュータとグラフィック系ソフトを操作できるスキルも必要不可欠です。1、2年次では、基礎的かつ幅広い知識、技能の修得を目指し、2、3年次では、グラフィックデザインを实践する専門科目である、ビジュアルデザイン論Ⅱa、ビジュアルデザイン領域演習Ⅱa、ビジュアルデザイン論Ⅲa、ビジュアルデザイン領域演習Ⅲaを履修するとよいでしょう。

共通教育科目							
1年次	単位	2年次	単位	3年次	単位	4年次	単位
◎大学で学ぶ	1	◎ ELP 5	1				
◎フレッシュマンセミナー	1	◎ ELP 6	1				
◎日本語文章作法	1	人文・社会科学カテゴリーから2	2				
◎人文・社会科学要論	2	自然科学カテゴリーから2	2				
◎芸術学	2	健康科学カテゴリーから2	2				
◎自然科学要論	2	語学国際カテゴリーから2	2				
◎ ELP 1	1	全カテゴリーから4	4				
◎ ELP 2	1						
◎ ELP 3	1						
◎ ELP 4	1						
◎社会連携要論	1						
◎地域資源論	1						
人文・社会科学カテゴリーから2	2						
自然科学カテゴリーから2	2						
健康科学カテゴリーから1	1						
小計	20	小計	14	小計		小計	
備考							
<ul style="list-style-type: none"> ・ 人文・社会科学カテゴリーから選択科目4単位を修得すること。 ・ 自然科学カテゴリーから選択科目4単位を修得すること。 ・ 健康科学カテゴリーから選択科目3単位を修得すること。 ・ 語学国際カテゴリーから選択科目2単位を修得すること。 ・ 全カテゴリーから選択科目4単位を修得すること。 							
学部教育科目							
1年次	単位	2年次	単位	3年次	単位	4年次	単位
◎デザイン史	2	造形文化論Ⅱ	2	専門英語Ⅰ（デザイン情報読解）	2	◎ビジュ	8
デザイン史特論Ⅰ	1	マーケティング	2	専門英語Ⅱ（原書講読）	2	アルデザ	
デザイン史特論Ⅱ	1	デザイナーのための心理学	2	デザイナーのための文章表現	2	イン卒業	
◎色彩学	2	地域とデザイン	2	アートプロデュース論	1	研究	
◎日本デザイン論	2	インタラクティブデザイン論Ⅰ	1	デザインマネジメント	2		
情報処理論Ⅰ	1	インタラクティブデザイン論Ⅱ	1	知的財産権	2		
情報処理論Ⅱ	1	色彩計画演習	1	特別講義	2		
造形文化論Ⅰ	2	タイポグラフィⅡ	1	デザインプロジェクト演習	4		
基礎造形Ⅰ	1	平面構成演習Ⅱ	1	コミュニケーションデザイン演習	1		
基礎造形Ⅱ	1	スタジオワーク	1	作品展示計画	1		
基礎造形Ⅲ	1	コピーライティング	1	遊びとデザイン	1		
ビジュアル表現演習	1	パッケージデザイン	1	プレゼンテーション演習	1		
印刷基礎演習	1	ウェブコンテンツ演習	1	インターンシップ	2		
メディアコミュニケーション	1	動画撮影・編集基礎	1	◎ビジュアルデザイン論Ⅲa	2		
ベーシックフォト	1	◎ビジュアルデザイン論Ⅰ	2	◎ビジュアルデザイン論Ⅳ	2		
CG演習	1	○ビジュアルデザイン論Ⅱa	2	○ビジュアルデザイン領域演習Ⅲa	2		
デザイン発想演習	1	◎ビジュアルデザイン領域演習Ⅰ	2	◎ビジュアルデザイン領域演習Ⅳ	2		
イラストレーション	1	○ビジュアルデザイン領域演習Ⅱa	2	◎ビジュアルデザイン基礎ゼミ	1		
タイポグラフィⅠ	1			ナール			
平面構成演習Ⅰ	1						
小計	24	小計	26	小計	32	小計	8
履修上の注意							
<ul style="list-style-type: none"> ・ 3年次修了までに、90単位以上を修得すること。 							

②映像クリエイターをめざす場合 (◎：必修、○：選択必修、無印：選択)

映像クリエイターは、写真やCM、テレビ番組や映画、アニメーションやCG、ゲーム、Web など幅広いメディアの映像を作る仕事です。撮影や編集、タイトルや音声の処理など、映像制作に関わる専門知識・技術と、企画書や脚本、絵コンテの作成など、企画提案・製作系の論理的な思考力・構成力・演出力が求められます。コンピュータを使った作業が多いため、グラフィック系のみならず、映像系アプリケーションを操作できるスキルも必要不可欠です。1、2年次では、基礎的且つ幅広い知識、技能の修得を目指し、2、3年次では、映像制作やWeb デザインを実践する専門科目である、ビジュアルデザイン論Ⅱb、ビジュアルデザイン領域演習Ⅱb、ビジュアルデザイン論Ⅲb、ビジュアルデザイン領域演習Ⅲbを履修するとよいでしょう。

共通教育科目							
1 年次	単位	2 年次	単位	3 年次	単位	4 年次	単位
◎大学で学ぶ	1	◎ ELP 5	1				
◎フレッシュマンセミナー	1	◎ ELP 6	1				
◎日本語文章作法	1	人文・社会科学カテゴリーから2	2				
◎人文・社会科学要論	2	自然科学カテゴリーから2	2				
◎芸術学	2	健康科学カテゴリーから2	2				
◎自然科学要論	2	語学国際カテゴリーから2	2				
◎ ELP 1	1	全カテゴリーから4	4				
◎ ELP 2	1						
◎ ELP 3	1						
◎ ELP 4	1						
◎社会連携要論	1						
◎地域資源論	1						
人文・社会科学カテゴリーから2	2						
自然科学カテゴリーから2	2						
健康科学カテゴリーから1	1						
小計	20	小計	14	小計		小計	
備考							
<ul style="list-style-type: none"> ・ 人文・社会科学カテゴリーから選択科目4単位を修得すること。 ・ 自然科学カテゴリーから選択科目4単位を修得すること。 ・ 健康科学カテゴリーから選択科目3単位を修得すること。 ・ 語学国際カテゴリーから選択科目2単位を修得すること。 ・ 全カテゴリーから選択科目4単位を修得すること。 							
学部教育科目							
1 年次	単位	2 年次	単位	3 年次	単位	4 年次	単位
◎デザイン史	2	造形文化論Ⅱ	2	専門英語Ⅰ (デザイン情報読解)	2	◎ビジュ	8
デザイン史特論Ⅰ	1	マーケティング	2	専門英語Ⅱ (原書講読)	2	アルデザ	
デザイン史特論Ⅱ	1	デザイナーのための心理学	2	デザイナーのための文章表現	2	イン卒業	
◎色彩学	2	地域とデザイン	2	アートプロデュース論	1	研究	
◎日本デザイン論	2	インタラクティブデザイン論Ⅰ	1	照明デザイン	2		
情報処理論Ⅰ	1	インタラクティブデザイン論Ⅱ	1	デザインマネジメント	2		
情報処理論Ⅱ	1	色彩計画演習	1	照明デザイン	2		
造形文化論Ⅰ	2	タイポグラフィⅡ	1	知的財産権	2		
基礎造形Ⅰ	1	平面構成演習Ⅱ	1	デザインプロジェクト演習	4		
基礎造形Ⅱ	1	スタジオワーク	1	コミュニケーションデザイン演習	1		
基礎造形Ⅲ	1	コピーライティング	1	習			
ビジュアル表現演習	1	ウェブコンテンツ演習	1	作品展示計画	1		
メディアコミュニケーション	1	動画撮影・編集基礎	1	遊びとデザイン	1		
ベーシックフォト	1	◎ビジュアルデザイン論Ⅰ	2	プレゼンテーション演習	1		
CG 演習	1	○ビジュアルデザイン論Ⅱb	2	インターンシップ	2		
デザイン発想演習	1	◎ビジュアルデザイン領域演習Ⅰ	2	○ビジュアルデザイン論Ⅲb	2		
イラストレーション	1	○ビジュアルデザイン領域演習Ⅱb	2	◎ビジュアルデザイン論Ⅳ	2		
タイポグラフィⅠ	1			○ビジュアルデザイン領域演習Ⅲb	2		
平面構成演習Ⅰ	1			◎ビジュアルデザイン領域演習Ⅳ	2		
				◎ビジュアルデザイン基礎ゼミナール	1		
小計	23	小計	25	小計	34	小計	8
履修上の注意							
・ 3年次修了までに、90単位以上を修得すること。							

③ソーシャルデザイナーをめざす場合 (◎：必修、○：選択必修、無印：選択)

ソーシャルデザイナーは、社会的課題に対して、問題を問い、その解決策をデザインの力で創出していく役割を担っています。その社会的課題は多義に渡っており、モノのデザインだけではなく、コトもデザインする必要があり、デザインのみならず幅広い知識と経験が必要とされます。そのため、特定の素材や技法に拘らず、様々な分野の知識・技能の修得が望まれます。さらに、素材・技術をはじめとするデザイン資源を活かした新規性に富んだモノ作りを目指し、その土台となる考え方や発想力を身につけます。1、2年次では、基礎的な知識、技能の修得を目指し、2、3年次では、デザイン材料演習、デザインプロジェクト演習、造形デザイン領域演習Ⅲaを履修するとよいでしょう。

共通教育科目							
1年次	単位	2年次	単位	3年次	単位	4年次	単位
◎大学で学ぶ	1	◎ ELP 5	1				
◎フレッシュマンセミナー	1	◎ ELP 6	1				
◎日本語文章作法	1	人文・社会科学カテゴリーから2	2				
◎人文・社会科学要論	2	自然科学カテゴリーから2	2				
◎芸術学	2	健康科学カテゴリーから2	2				
◎自然科学要論	2	語学国際カテゴリーから2	2				
◎ ELP 1	1	全カテゴリーから4	4				
◎ ELP 2	1						
◎ ELP 3	1						
◎ ELP 4	1						
◎社会連携要論	1						
◎地域資源論	1						
人文・社会科学カテゴリーから2	2						
自然科学カテゴリーから2	2						
健康科学カテゴリーから1	1						
小計	20	小計	14	小計		小計	
備考							
<ul style="list-style-type: none"> ・ 人文・社会科学カテゴリーから選択科目4単位を修得すること。 ・ 自然科学カテゴリーから選択科目4単位を修得すること。 ・ 健康科学カテゴリーから選択科目3単位を修得すること。 ・ 語学国際カテゴリーから選択科目2単位を修得すること。 ・ 全カテゴリーから選択科目4単位を修得すること。 							
学部教育科目							
1年次	単位	2年次	単位	3年次	単位	4年次	単位
◎デザイン史	2	造形文化論Ⅱ	2	専門英語Ⅰ (デザイン情報読解)	2	◎造形デザイン卒業研究	8
デザイン史特論Ⅰ	1	マーケティング	2	デザイナーのための文章表現	2		
デザイン史特論Ⅱ	1	デザイナーのための心理学	2	アートプロデュース論	1		
◎色彩学	2	造形材料論Ⅰ	1	デザインマネジメント	2		
◎日本デザイン論	2	造形材料論Ⅱ	1	知的財産権	2		
情報処理論Ⅰ	1	地域とデザイン	2	特別講義	2		
造形文化論Ⅰ	2	インタラクティブデザイン論Ⅰ	1	デザインプロジェクト演習	4		
基礎造形Ⅰ	1			ウェブコンテンツ演習	1		
基礎造形Ⅱ	1	インタラクティブデザイン論Ⅱ	1	インターンシップ	2		
基礎造形Ⅲ	1			遊びとデザイン	1		
立体構成演習	1	色彩計画演習	1	作品展示計画	1		
空間構成造形演習	1	平面構成演習Ⅱ	1	プレゼンテーション演習	1		
印刷基礎演習	1	コピーライティング	1	◎造形デザイン論Ⅲ	2		
メディアコミュニケーション	1	パッケージデザイン	1	◎造形デザイン論Ⅳ	2		
		デザイン材料演習Ⅲ	1	○造形デザイン領域演習Ⅲa	2		
ベーシックフォト	1	デザイン材料演習Ⅳ	1	◎造形デザイン領域演習Ⅳ	2		
CG演習	1	◎造形デザイン論Ⅰ	2	◎造形デザイン基礎ゼミナール	1		
デザイン発想演習	1	○造形デザイン論Ⅱb	2				
イラストレーション	1	◎造形デザイン領域演習Ⅰ	2				
タイポグラフィⅠ	1	○造形デザイン領域演習Ⅱb	2				
平面構成演習Ⅰ	1						
デザイン材料演習Ⅰ	1						
デザイン材料演習Ⅱ	1						
小計	26	小計	26	小計	30	小計	8
履修上の注意							
<ul style="list-style-type: none"> ・ 3年次修了までに、90単位以上を修得すること。 							

④テキスタイル系クリエイターをめざす場合 (◎：必修、○：選択必修、無印：選択)

テキスタイル系クリエイターは、身近な衣服や住空間などのデザインにとどまらず、芸術表現を行うアーティストまでその範囲は広く、卒業後の進路はファッション、インテリア、ディスプレイなどの企業デザイナー、そして染織作家やアーティストなど、多彩な分野で社会に貢献します。学科では、テキスタイル素材・技術・造形表現を習得しながら、独自性や発想力を具体的に展開させ社会に提案する能力を培ってゆきます。よって、表現としてのテキスタイル作品制作のみならず、学外との共同プロジェクトを通じた実践的な学修も行います。1・2年次では、基礎的かつ幅広い知識・技能の修得を目指し、2・3年次では、テキスタイル専門科目である、造形デザイン論Ⅱb、造形デザイン領域演習Ⅱb、造形デザイン領域演習Ⅲcを履修するとよいでしょう。

共通教育科目							
1年次	単位	2年次	単位	3年次	単位	4年次	単位
◎大学で学ぶ	1	◎ ELP 5	1				
◎フレッシュマンセミナー	1	◎ ELP 6	1				
◎日本語文章作法	1	人文・社会科学カテゴリーから2	2				
◎人文・社会科学要論	2	自然科学カテゴリーから2	2				
◎芸術学	2	健康科学カテゴリーから2	2				
◎自然科学要論	2	語学国際カテゴリーから2	2				
◎ ELP 1	1	全カテゴリーから4	4				
◎ ELP 2	1						
◎ ELP 3	1						
◎ ELP 4	1						
◎社会連携要論	1						
◎地域資源論	1						
人文・社会科学カテゴリーから2	2						
自然科学カテゴリーから2	2						
健康科学カテゴリーから1	1						
小計	20	小計	14	小計		小計	
備考							
<ul style="list-style-type: none"> ・ 人文・社会科学カテゴリーから選択科目4単位を修得すること。 ・ 自然科学カテゴリーから選択科目4単位を修得すること。 ・ 健康科学カテゴリーから選択科目3単位を修得すること。 ・ 語学国際カテゴリーから選択科目2単位を修得すること。 ・ 全カテゴリーから選択科目4単位を修得すること。 							
学部教育科目							
1年次	単位	2年次	単位	3年次	単位	4年次	単位
◎デザイン史	2	造形文化論Ⅱ	2	専門英語Ⅰ(デザイン情報読解)	2	◎造形デザイン卒	8
デザイン史特論Ⅰ	1	マーケティング	2	専門英語Ⅱ(原書講読)	2	業研究	
デザイン史特論Ⅱ	1	デザイナーのための心理学	2	デザイナーのための文章表現	2		
◎色彩学	2	造形材料論Ⅰ	1	アートプロデュース論	1		
◎日本デザイン論	2	造形材料論Ⅱ	1	デザインマネジメント	2		
情報処理論Ⅰ	1	地域とデザイン	2	照明デザイン	2		
情報処理論Ⅱ	1	インタラクティブデザイン論Ⅰ	1	知的財産権特別講義	2		
造形文化論Ⅰ	2	色彩計画演習	1	ウェブコンテンツ演習	1		
基礎造形Ⅰ	1	タイポグラフィⅡ	1	作品展示計画	1		
基礎造形Ⅱ	1	平面構成演習Ⅱ	1	プレゼンテーション演習	1		
基礎造形Ⅲ	1	スタジオワーク	1	インターンシップ	2		
立体構成演習	1	コピーライティング	1	◎造形デザイン論Ⅲ	2		
印刷基礎演習	1	パッケージデザイン	1	◎造形デザイン論Ⅳ	2		
空間造形演習	1	デザイン材料演習Ⅲ	1	○造形デザイン領域演習Ⅲc	2		
ベーシックフォト	1	デザイン材料演習Ⅳ	1	◎造形デザイン領域演習Ⅳ	2		
CG演習	1	◎造形デザイン論Ⅰ	2	◎造形デザイン基礎ゼミナール	1		
デザイン発想演習	1	○造形デザイン論Ⅱb	2				
イラストレーション	1	◎造形デザイン領域演習Ⅰ	2				
タイポグラフィⅠ	1	○造形デザイン領域演習Ⅱb	2				
平面構成演習Ⅰ	1						
デザイン材料演習Ⅰ	1						
デザイン材料演習Ⅱ	1						
小計	26	小計	27	小計	29	小計	8
履修上の注意							
・ 3年次修了までに、90単位以上を修得すること。							

⑤セラミックデザイナーをめざす場合 (◎：必修、○：選択必修、無印：選択)

セラミックデザイナーの仕事は、食器やタイル、衛生陶器、環境造形など、陶磁器を中心としたデザインを対象とし、住空間から公共空間までを想定しています。そのため、様々な素材を扱い、写真、ウェブデザイン、パッケージ、プロデュースといった、セラミックのみに限定されない幅広いデザインに関する知識が必要不可欠となります。1、2年次では、基礎的な知識、技能の修得を目指し、2、3年次では、セラミックデザインを実践する専門科目である、造形デザイン論Ⅱa、造形デザイン領域演習Ⅱa、造形デザイン論Ⅲ、造形デザイン領域演習Ⅲbを履修するとよいでしょう。

共通教育科目							
1年次	単位	2年次	単位	3年次	単位	4年次	単位
◎大学で学ぶ	1	◎ ELP 5	1				
◎フレッシュマンセミナー	1	◎ ELP 6	1				
◎日本語文章作法	1	人文・社会科学カテゴリーから2	2				
◎人文・社会科学要論	2	自然科学カテゴリーから2	2				
◎芸術学	2	健康科学カテゴリーから2	2				
◎自然科学要論	2	語学国際カテゴリーから2	2				
◎ ELP 1	1	全カテゴリーから4	4				
◎ ELP 2	1						
◎ ELP 3	1						
◎ ELP 4	1						
◎社会連携要論	1						
◎地域資源論	1						
人文・社会科学カテゴリーから2	2						
自然科学カテゴリーから2	2						
健康科学カテゴリーから1	1						
小計	20	小計	14	小計		小計	
備考							
<ul style="list-style-type: none"> ・ 人文・社会科学カテゴリーから選択科目4単位を修得すること。 ・ 自然科学カテゴリーから選択科目4単位を修得すること。 ・ 健康科学カテゴリーから選択科目3単位を修得すること。 ・ 語学国際カテゴリーから選択科目2単位を修得すること。 ・ 全カテゴリーから選択科目4単位を修得すること。 							
学部教育科目							
1年次	単位	2年次	単位	3年次	単位	4年次	単位
◎デザイン史	2	造形文化論Ⅱ	2	専門英語Ⅰ（デザイン情報読解）	2	◎造形デザ	8
デザイン史特論Ⅰ	1	マーケティング	2	専門英語Ⅱ（原書講読）	2	イン卒業研	
デザイン史特論Ⅱ	1	デザイナーのための心理学	2	デザイナーのための文章表現	2	究	
◎色彩学	2	造形材料論Ⅰ	1	アートプロデュース論	1		
◎日本デザイン論	2	造形材料論Ⅱ	1	デザインマネジメント	2		
情報処理論Ⅰ	1	地域とデザイン	2	照明デザイン	2		
造形文化論Ⅰ	2	色彩計画演習	1	知的財産権	2		
基礎造形Ⅰ	1	平面構成演習Ⅱ	1	デザインプロジェクト演習	4		
基礎造形Ⅱ	1	スタジオワーク	1	コミュニケーションデザイン演習	1		
基礎造形Ⅲ	1	コピーライティング	1	ウェブコンテンツ演習	1		
立体構成演習	1	パッケージデザイン	1	デザイン材料演習Ⅴ	1		
空間造形演習	1	デザイン材料演習Ⅲ	1	作品展示計画	1		
ベーシックフォト	1	デザイン材料演習Ⅳ	1	遊びとデザイン	1		
デザイン発想演習	1	◎造形デザイン論Ⅰ	2	プレゼンテーション演習	1		
イラストレーション	1	○造形デザイン論Ⅱa	2	インターンシップ	2		
タイポグラフィⅠ	1	◎造形デザイン領域演習Ⅰ	2	◎造形デザイン論Ⅲ	2		
平面構成演習Ⅰ	1	○造形デザイン領域演習Ⅱa	2	◎造形デザイン論Ⅳ	2		
デザイン材料演習Ⅰ	1			○造形デザイン領域演習Ⅲb	2		
デザイン材料演習Ⅱ	1			◎造形デザイン領域演習Ⅳ	2		
				◎造形デザイン基礎ゼミナール	1		
小計	23	小計	25	小計	34	小計	8
履修上の注意							
・ 3年次修了までに、90単位以上を修得すること。							

